

参考資料	
番号	1
企画財政課	

平成 24 年 度

決 算 概 要

新 潟 県 燕 市

目 次

○一般的事項	1
○平成24年度決算（全会計）	2
○平成24年度決算と平成23年度決算の比較	
1 一般会計	3
2 国民健康保険特別会計	5
3 後期高齢者医療特別会計	6
4 介護保険事業特別会計	7
5 公共下水道事業特別会計	8
6 土地取得特別会計	9
7 住宅団地造成事業特別会計	10
8 企業団地造成事業特別会計	10
9 温泉保養センター特別会計	11
○普通会計	12
○主要事業	17
○主な普通建設事業	38

【一般的事項】

《平成 24 年度予算編成》

平成24年度の当初予算については、「日本一輝いているまち」へ向け、産業の活性化、未来の燕を担う子どもたちの育成、医療・福祉の充実、防災・減災対策の強化など、目の前の課題にきめ細やかに対応するための事業の充実を図るとともに、将来に向けて必要な施策についても重点的に取り組むための予算編成となっています。

《平成 24 年度決算の総額》

【一般会計】歳入総額では 407 億 6,707 万 9 千円、歳出総額では 396 億 2,257 万 1 千円、前年度と比較しますと歳入総額では 49 億 4,930 万 9 千円（13.8%）の増額、歳出総額でも 51 億 9,679 万 6 千円（15.1%）の増額、歳入歳出差引額 11 億 4,450 万 8 千円から翌年度へ繰り越すべき財源 1 億 4,239 万 2 千円を差し引いた 10 億 211 万 6 千円が純繰越金となりました。

【特別会計】国民健康保険特別会計をはじめとする 7 つの特別会計の平成 24 年度の決算額は、歳入で 191 億 8,540 万 6 千円、歳出で 186 億 3,862 万 8 千円、前年度と比較しますと歳入総額では 6,423 万 5 千円（0.3%）の増額、歳出総額でも 1,212 万 4 千円（0.1%）の増額で、5 億 4,677 万 8 千円が純繰越金となりました。

《平成 24 年度の一般会計決算の増減要因》

【歳入】平成 23 年度比較で増額した歳入の主な項目は、地方交付税 16 億 6,519 万 6 千円の増（普通交付税 1 億 27 万 6 千円の増、特別交付税 15 億 6,492 万円の増）、県支出金の新潟県市町村合併特別交付金 2 億 9,130 万円の増、地方債の合併特例債 29 億 1,030 万円の増などとなっています。

また、減額した歳入の主な項目は、国庫支出金の社会資本整備総合交付金（都市計画課）2 億 8,171 万 6 千円の減、子ども手当負担金 2 億 7,267 万 3 千円の減などとなっています。

【歳出】平成 23 年度比較で増額した歳出の主な項目は、新庁舎建設事業 34 億 1,118 万 5 千円の増、吉田小学校改築事業 8 億 4,085 万 9 千円の増、不燃物処理場拡張事業費特別負担金 5 億 8,254 万 4 千円の増、燕・弥彦総合事務組合ごみ処理費負担金 5 億 7,998 万 4 千円の増、燕北中学校屋内運動場改築事業 3 億 9,450 万円の増などとなっています。

また、減額した歳出の主な項目は、八王寺佐渡線道路改良事業 8 億 2,848 万円の減、システム開発業務委託料 5 億 1,924 万 6 千円の減、子ども手当費 1 億 9,083 万 4 千円の減、杉名児童館建設事業 1 億 3,756 万 7 千円の減などとなっています。

《平成 24 年度財政指標》

平成 24 年度の経常収支比率が 87.7%で前年度の 86.9%と比較しますと 0.8%増加しました。一般財源のうち、公債費に割り当てられた額の標準財政規模に対する割合で示される公債費比率は 9.2%で前年度の 9.1%と比較しますと 0.1%増加、また、実質公債費比率は 13.5%で前年度の 14.5%と比較しますと 1.0%減少しています。昨年度と比較した平成 24 年度の指数については全般的に横ばいで推移していますが、今後も国の動向を注視し、適切な財政運営を維持していく必要があります。

平成24年度決算(全会計)

決算額

(単位：円)

区 分		歳 入	歳 出	歳 入 歳 出 差 引 額	翌年度へ繰り越 すべき財源	実 質 収 支
一 般 会 計		40,767,079,444	39,622,571,057	1,144,508,387	142,391,896	1,002,116,491
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	8,405,980,364	8,240,014,950	165,965,414	0	165,965,414
	後期高齢者医療特別会計	630,477,118	611,341,618	19,135,500	0	19,135,500
	介護保険事業特別会計	6,981,536,761	6,720,318,096	261,218,665	0	261,218,665
	公共下水道事業特別会計	3,034,053,474	2,943,305,917	90,747,557	0	90,747,557
	土地取得特別会計	44,420,065	44,420,065	0	0	0
	企業団地造成事業特別会計	5,441,637	834,015	4,607,622	0	4,607,622
	温泉保養センター特別会計	83,496,350	78,393,212	5,103,138	0	5,103,138
	計	19,185,405,769	18,638,627,873	546,777,896	0	546,777,896
合 計		59,952,485,213	58,261,198,930	1,691,286,283	142,391,896	1,548,894,387

平成24年度決算と平成23年度決算の比較

1 一般会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率%	構成比%
1 市 税	10,293,146,261	10,237,326,421	55,819,840	0.5	25.2
2 地 方 譲 与 税	364,046,503	389,053,480	△ 25,006,977	△ 6.4	0.9
3 利 子 割 交 付 金	25,731,000	32,303,000	△ 6,572,000	△ 20.3	0.1
4 配 当 割 交 付 金	15,332,000	13,952,000	1,380,000	9.9	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,735,000	3,396,000	339,000	10.0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	870,597,000	872,777,000	△ 2,180,000	△ 0.2	2.1
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	99,754,000	83,797,000	15,957,000	19.0	0.3
8 地 方 特 例 交 付 金	44,046,000	105,706,000	△ 61,660,000	△ 58.3	0.1
9 地 方 交 付 税	8,407,128,000	6,741,932,000	1,665,196,000	24.7	20.6
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	14,693,000	15,516,000	△ 823,000	△ 5.3	0.0
11 分 担 金 及 び 負 担 金	627,573,609	638,445,762	△ 10,872,153	△ 1.7	1.5
12 使 用 料 及 び 手 数 料	248,161,462	267,531,973	△ 19,370,511	△ 7.2	0.6
13 国 庫 支 出 金	2,952,295,025	3,249,877,168	△ 297,582,143	△ 9.2	7.3
14 県 支 出 金	2,500,694,400	2,090,478,783	410,215,617	19.6	6.1
15 財 産 収 入	183,159,911	125,878,446	57,281,465	45.5	0.5
16 寄 附 金	23,392,581	52,929,785	△ 29,537,204	△ 55.8	0.1
17 繰 入 金	1,246,059,620	1,845,109,111	△ 599,049,491	△ 32.5	3.1
18 繰 越 金	1,391,995,550	1,066,848,404	325,147,146	30.5	3.4
19 諸 収 入	3,427,238,522	3,949,912,466	△ 522,673,944	△ 13.2	8.4
20 市 債	8,028,300,000	4,035,000,000	3,993,300,000	99.0	19.7
歳 入 合 計	40,767,079,444	35,817,770,799	4,949,308,645	13.8	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 議 会 費	207,133,784	227,868,988	△ 20,735,204	△ 9.1	0.5
2 総 務 費	7,598,715,217	4,615,506,654	2,983,208,563	64.6	19.2
3 民 生 費	9,143,250,011	8,744,702,078	398,547,933	4.6	23.1
4 衛 生 費	4,707,054,082	3,471,702,241	1,235,351,841	35.6	11.9
5 労 働 費	40,594,399	39,792,187	802,212	2.0	0.1
6 農 林 水 産 業 費	832,522,316	858,195,390	△ 25,673,074	△ 3.0	2.1
7 商 工 費	3,724,383,933	4,127,242,574	△ 402,858,641	△ 9.8	9.4
8 土 木 費	3,517,413,538	4,404,467,055	△ 887,053,517	△ 20.1	8.9
9 消 防 費	1,436,604,091	1,360,917,572	75,686,519	5.6	3.6
10 教 育 費	5,204,765,980	3,595,660,066	1,609,105,914	44.8	13.1
11 災 害 復 旧 費	28,909,624	15,460,400	13,449,224	87.0	0.1
12 公 債 費	3,075,079,715	2,898,854,085	176,225,630	6.1	7.7
13 諸 支 出 金	106,144,367	65,405,959	40,738,408	62.3	0.3
14 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	39,622,571,057	34,425,775,249	5,196,795,808	15.1	100.0

2 国民健康保険特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 国民健康保険税	1,683,383,186	1,686,178,017	△ 2,794,831	△ 0.2	20.0
2 使用料及び手数料	1,024,100	949,000	75,100	7.9	0.0
3 国庫支出金	1,783,242,709	2,012,946,924	△ 229,704,215	△ 11.4	21.2
4 療養給付費等交付金	620,846,606	514,697,622	106,148,984	20.6	7.4
5 前期高齢者交付金	2,351,216,991	2,191,644,459	159,572,532	7.3	28.0
6 県支出金	400,075,424	329,293,135	70,782,289	21.5	4.8
7 共同事業交付金	895,430,989	938,839,823	△ 43,408,834	△ 4.6	10.6
8 財産収入	6,000	18,000	△ 12,000	△ 66.7	0.0
9 繰入金	417,726,985	437,450,771	△ 19,723,786	△ 4.5	5.0
10 繰越金	235,740,641	339,244,938	△ 103,504,297	△ 30.5	2.8
11 諸収入	17,286,733	17,348,363	△ 61,630	△ 0.4	0.2
歳入合計	8,405,980,364	8,468,611,052	△ 62,630,688	△ 0.7	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総務費	95,216,126	99,188,637	△ 3,972,511	△ 4.0	1.1
2 保険給付費	5,469,538,416	5,523,191,795	△ 53,653,379	△ 1.0	66.4
3 後期高齢者支援金等	1,062,659,071	1,003,500,317	59,158,754	5.9	12.9
4 前期高齢者納付金等	1,117,987	2,967,656	△ 1,849,669	△ 62.3	0.0
5 介護納付金	474,845,137	447,061,605	27,783,532	6.2	5.8
6 共同事業拠出金	953,422,682	982,529,294	△ 29,106,612	△ 3.0	11.6
7 保健事業費	106,462,241	104,139,983	2,322,258	2.2	1.3
8 基金積立金	6,000	18,000	△ 12,000	△ 66.7	0.0
9 諸支出金	76,747,290	70,273,124	6,474,166	9.2	0.9
10 予備費	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	8,240,014,950	8,232,870,411	7,144,539	0.1	100.0

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 後期高齢者医療保険料	465,746,414	444,444,550	21,301,864	4.8	73.9
2 使用料及び手数料	119,000	110,100	8,900	8.1	0.0
3 繰 入 金	147,384,526	144,347,696	3,036,830	2.1	23.4
4 繰 越 金	16,752,700	14,778,200	1,974,500	13.4	2.6
5 諸 収 入	474,478	545,173	△ 70,695	△ 13.0	0.1
歳 入 合 計	630,477,118	604,225,719	26,251,399	4.3	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総 務 費	5,306,202	5,244,646	61,556	1.2	0.8
2 後期高齢者医療広域連合納付金	605,682,916	581,834,173	23,848,743	4.1	99.1
3 諸 支 出 金	352,500	394,200	△ 41,700	△ 10.6	0.1
4 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	611,341,618	587,473,019	23,868,599	4.1	100.0

4 介護保険事業特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 保 險 料	1,505,467,290	1,207,641,933	297,825,357	24.7	21.6
2 分担金及び負担金	1,993,000	1,993,000	0	0.0	0.0
3 使用料及び手数料	262,000	209,500	52,500	25.1	0.0
4 国 庫 支 出 金	1,497,638,604	1,420,287,511	77,351,093	5.4	21.4
5 支 払 基 金 交 付 金	1,877,162,013	1,839,642,000	37,520,013	2.0	26.9
6 県 支 出 金	982,776,806	930,950,778	51,826,028	5.6	14.1
7 財 産 収 入	0	988	△ 988	皆減	0.0
8 繰 入 金	972,521,000	940,944,000	31,577,000	3.4	13.9
9 繰 越 金	136,409,649	199,115,556	△ 62,705,907	△ 31.5	2.0
10 諸 収 入	7,306,399	7,637,003	△ 330,604	△ 4.3	0.1
歳 入 合 計	6,981,536,761	6,548,422,269	433,114,492	6.6	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総 務 費	145,307,282	151,867,918	△ 6,560,636	△ 4.3	2.2
2 保 險 給 付 費	6,423,565,450	6,124,152,074	299,413,376	4.9	95.6
3 財政安定化基金拠出金	0	0	0	0.0	0.0
4 地 域 支 援 事 業 費	142,405,669	119,945,327	22,460,342	18.7	2.1
5 基 金 積 立 金	0	988	△ 988	皆減	0.0
6 諸 支 出 金	9,039,695	16,046,313	△ 7,006,618	△ 43.7	0.1
7 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	6,720,318,096	6,412,012,620	308,305,476	4.8	100.0

5 公共下水道事業特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 分担金及び負担金	97,739,900	94,303,200	3,436,700	3.6	3.2
2 使用料及び手数料	281,034,534	273,904,294	7,130,240	2.6	9.3
3 国庫支出金	475,510,000	540,929,975	△ 65,419,975	△ 12.1	15.7
4 繰入金	1,351,408,000	1,290,308,000	61,100,000	4.7	44.5
5 繰越金	86,251,576	104,129,393	△ 17,877,817	△ 17.2	2.8
6 諸収入	18,009,464	17,599,235	410,229	2.3	0.6
7 市債	724,100,000	908,800,000	△ 184,700,000	△ 20.3	23.9
歳入合計	3,034,053,474	3,229,974,097	△ 195,920,623	△ 6.1	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総務費	78,207,505	62,927,202	15,280,303	24.3	2.6
2 下水道事業費	1,302,777,049	1,475,529,971	△ 172,752,922	△ 11.7	44.3
3 下水道管理費	229,050,576	227,640,266	1,410,310	0.6	7.8
4 流域下水道事業費	46,486,556	137,559,114	△ 91,072,558	△ 66.2	1.6
5 公債費	1,286,784,231	1,240,065,968	46,718,263	3.8	43.7
6 予備費	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	2,943,305,917	3,143,722,521	△ 200,416,604	△ 6.4	100.0

6 土地取得特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 財 産 収 入	22,676,344	91,612,425	△ 68,936,081	△ 75.2	51.0
2 繰 入 金	21,743,721	89,223,795	△ 67,480,074	△ 75.6	49.0
3 諸 収 入	0	0	0	0.0	0.0
歳 入 合 計	44,420,065	180,836,220	△ 136,416,155	△ 75.4	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 公共用地造成事業費	21,743,721	89,223,795	△ 67,480,074	△ 75.6	49.0
2 繰 出 金	22,676,344	91,612,425	△ 68,936,081	△ 75.2	51.0
3 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	44,420,065	180,836,220	△ 136,416,155	△ 75.4	100.0

7 住宅団地造成事業特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 繰 越 金	0	429,838	△ 429,838	皆減	0.0
2 繰 入 金	0	4,247,236	△ 4,247,236	皆減	0.0
歳 入 合 計	0	4,677,074	△ 4,677,074	△ 100.0	0.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 公 債 費	0	4,677,074	△ 4,677,074	皆減	0.0
歳 出 合 計	0	4,677,074	△ 4,677,074	皆減	0.0

8 企業団地造成事業特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 繰 越 金	5,441,637	6,313,137	△ 871,500	△ 13.8	100.0
歳 入 合 計	5,441,637	6,313,137	△ 871,500	△ 13.8	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 事 業 費	834,015	871,500	△ 37,485	△ 4.3	100.0
歳 出 合 計	834,015	871,500	△ 37,485	△ 4.3	100.0

9 温泉保養センター特別会計

(1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 使用料及び手数料	50,696,400	51,246,600	△ 550,200	△ 1.1	60.7
2 繰 入 金	14,600,000	3,000,000	11,600,000	386.7	17.5
3 繰 越 金	14,071,060	19,736,272	△ 5,665,212	△ 28.7	16.9
4 諸 収 入	4,128,890	4,128,199	691	0.0	4.9
歳 入 合 計	83,496,350	78,111,071	5,385,279	6.9	100.0

(2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 温泉保養センター費	64,081,249	61,814,276	2,266,973	3.7	81.7
2 公 債 費	14,311,963	2,225,735	12,086,228	543.0	18.3
3 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	78,393,212	64,040,011	14,353,201	22.4	100.0

普通会計

決算収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成 24 年 度	平成 23 年 度
歳 入 総 額 A	40,844,989	35,977,683
歳 出 総 額 B	39,695,378	34,570,969
形 式 収 支 (A - B) C	1,149,611	1,406,714
翌年度に繰越すべき財源 D	142,392	226,496
実 質 収 支 (C - D) E	1,007,219	1,180,218
単 年 度 収 支 F	△ 172,999	167,574
積 立 金 G	1,702,006	1,947,311
繰 上 償 還 金 H	0	0
積 立 金 取 崩 し 額 I	899,155	790,815
実質単年度収支(F + G + H - I) J	629,852	1,324,070

(決算統計数値)

財政指標

(単位：千円・%)

項 目	平成 24 年 度	平成 23 年 度	
基 準 財 政 収 入 額	8,737,198	8,724,300	
基 準 財 政 需 要 額	12,940,165	12,825,220	
標 準 税 収 入 額 等	11,271,968	11,190,262	
標 準 財 政 規 模	18,554,013	18,297,673	
うち臨時財政対策債発行可能額	1,711,219	1,636,861	
実 質 収 支 比 率	5.4	6.4	
経 常 収 支 比 率	87.7	86.9	
※減税補てん債・臨時財政対策債を含まない	96.4	95.1	
経 常 一 般 財 源 比 率	93.6	94.5	
公 債 費 比 率	9.2	9.1	
公 債 費 負 担 比 率	12.5	12.2	
起債制限比率	3 カ 年 平 均	8.0	8.3
	単 年 度	8.0	7.9
財 政 力 指 数	3 カ 年 平 均	0.679	0.700
	単 年 度	0.675	0.680

※主な指標の説明は、49ページに掲載しています

歳入

(単位：千円)

区 分	決 算 額				
	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率%	構成比%
1 市 税	10,293,146	10,237,326	55,820	0.5	25.2
2 地 方 譲 与 税	364,047	389,053	△ 25,006	△ 6.4	0.9
3 利 子 割 交 付 金	25,731	32,303	△ 6,572	△ 20.3	0.1
4 配 当 割 交 付 金	15,332	13,952	1,380	9.9	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,735	3,396	339	10.0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	870,597	872,777	△ 2,180	△ 0.2	2.1
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	99,754	83,797	15,957	19.0	0.3
8 地 方 特 例 交 付 金	44,046	105,706	△ 61,660	△ 58.3	0.1
9 地 方 交 付 税	8,407,128	6,741,932	1,665,196	24.7	20.6
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	14,693	15,516	△ 823	△ 5.3	0.0
11 分 担 金 及 び 負 担 金	173,532	193,098	△ 19,566	△ 10.1	0.4
12 使 用 料 及 び 手 数 料	753,578	764,806	△ 11,228	△ 1.5	1.8
13 国 庫 支 出 金	2,961,381	3,276,759	△ 315,378	△ 9.6	7.3
14 県 支 出 金	2,461,735	2,058,845	402,890	19.6	6.0
15 財 産 収 入	205,775	199,828	5,947	3.0	0.5
16 寄 附 金	23,393	52,930	△ 29,537	△ 55.8	0.1
17 繰 入 金	1,246,120	1,845,112	△ 598,992	△ 32.5	3.1
18 繰 越 金	1,406,714	1,086,584	320,130	29.5	3.4
19 諸 収 入	3,402,252	3,899,359	△ 497,107	△ 12.7	8.3
20 市 債	8,072,300	4,079,000	3,993,300	97.9	19.8
歳 入 合 計	40,844,989	35,952,079	4,892,910	13.6	100.0

(決算統計数値)

○財源構造

(単位：千円)

区 分		決 算 額				
		平成24年度	平成23年度	増 減 額	増減率%	構成比%
自 主 財 源	市 税	10,293,146	10,237,326	55,820	0.5	25.2
	分担金及び負担金	173,532	193,098	△ 19,566	△ 10.1	0.4
	使用料及び手数料	753,578	764,806	△ 11,228	△ 1.5	1.8
	財 産 収 入	205,775	199,828	5,947	3.0	0.5
	寄 附 金	23,393	52,930	△ 29,537	△ 55.8	0.1
	繰 入 金	1,246,120	1,845,112	△ 598,992	△ 32.5	3.1
	繰 越 金	1,406,714	1,086,584	320,130	29.5	3.4
	諸 収 入	3,402,252	3,899,359	△ 497,107	△ 12.7	8.3
	計	17,504,510	18,279,043	△ 774,533	△ 4.2	42.8
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	364,047	389,053	△ 25,006	△ 6.4	0.9
	利子割交付金	25,731	32,303	△ 6,572	△ 20.3	0.1
	配当割交付金	15,332	13,952	1,380	9.9	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	3,735	3,396	339	10.0	0.0
	地方消費税交付金	870,597	872,777	△ 2,180	△ 0.2	2.1
	自動車取得税交付金	99,754	83,797	15,957	19.0	0.3
	地方特例交付金	44,046	105,706	△ 61,660	△ 58.3	0.1
	地 方 交 付 税	8,407,128	6,741,932	1,665,196	24.7	20.6
	交通安全対策特別交付金	14,693	15,516	△ 823	△ 5.3	0.0
	国 庫 支 出 金	2,961,381	3,276,759	△ 315,378	△ 9.6	7.3
	県 支 出 金	2,461,735	2,058,845	402,890	19.6	6.0
	市 債	8,072,300	4,079,000	3,993,300	97.9	19.8
計	23,340,479	17,673,036	5,667,443	32.1	57.2	
合 計		40,844,989	35,952,079	4,892,910	13.6	100.0

(決算統計数値)

歳出

○目的別

(単位：千円)

区 分	決 算 額				
	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率%	構成比%
1 議会費	202,488	223,153	△ 20,665	△ 9.3	0.5
2 総務費	7,809,393	4,848,827	2,960,566	61.1	19.7
3 民生費	9,906,050	9,421,268	484,782	5.1	24.9
4 衛生費	3,847,326	2,655,771	1,191,555	44.9	9.7
5 労働費	63,359	62,847	512	0.8	0.2
6 農林水産業費	813,480	839,525	△ 26,045	△ 3.1	2.0
7 商工費	3,635,911	4,040,335	△ 404,424	△ 10.0	9.2
8 土木費	3,630,175	4,579,616	△ 949,441	△ 20.7	9.1
9 消防費	1,434,456	1,356,619	77,837	5.7	3.6
10 教育費	5,189,272	3,557,513	1,631,759	45.9	13.1
11 災害復旧費	30,076	15,460	14,616	94.5	0.1
12 公債費	3,133,392	2,945,078	188,314	6.4	7.9
13 諸支出金	0	0	0	0.0	0.0
14 予備費	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	39,695,378	34,546,012	5,149,366	14.9	100.0

(決算統計数値)

○性質別

(単位：千円)

区 分	決 算 額				
	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率%	構成比%
義務的経費	12,335,081	12,470,927	△ 135,846	△ 1.1	31.1
人件費	4,530,772	4,765,188	△ 234,416	△ 4.9	11.4
扶助費	4,670,917	4,760,661	△ 89,744	△ 1.9	11.8
公債費	3,133,392	2,945,078	188,314	6.4	7.9
投資的経費	9,505,436	4,556,497	4,948,939	108.6	24.0
普通建設事業費	9,475,360	4,541,037	4,934,323	108.7	23.9
補助事業費	3,066,789	2,608,920	457,869	17.6	7.7
単独事業費	6,408,571	1,932,117	4,476,454	231.7	16.2
災害復旧費	30,076	15,460	14,616	94.5	0.1
その他の経費	17,854,861	17,518,588	336,273	1.9	44.9
物件費	3,907,832	4,648,300	△ 740,468	△ 15.9	9.8
維持補修費	294,549	283,386	11,163	3.9	0.7
補助費等	4,832,740	3,605,041	1,227,699	34.1	12.2
積立金	2,113,708	2,021,585	92,123	4.6	5.3
投資及び出資金・貸付金	3,154,904	3,542,407	△ 387,503	△ 10.9	8.0
繰出金	3,551,128	3,417,869	133,259	3.9	8.9
合計	39,695,378	34,546,012	5,149,366	14.9	100.0

(決算統計数値)

基金の年度末残高

○積立基金

(単位：千円)

基金	前年度末現在高	決算年度中		決算年度末現在高
		積立額	取崩額	
財政調整基金	2,810,976	1,702,006	899,155	3,613,827
減債基金	897	307,423	0	308,320
社会福祉事業基金	7,177	2,394	0	9,571
産業振興事業基金	12,141	1,808	0	13,949
奨学基金	36,259	66,868	42,400	60,727
仲治特別奨学基金	60,485	2,469	10,080	52,874
義務教育施設整備事業基金	1,613	1	0	1,614
子ども夢基金	24,278	30,375	7,242	47,411
美術品取得基金	10,764	3	0	10,767
ガス事業譲渡清算金活用基金	1,628,280	361	287,182	1,341,459
合計	4,592,870	2,113,708	1,246,059	5,460,519

○定額運用基金

(単位：千円)

基金	前年度末現在高	決算年度中		決算年度末現在高
		積立額	取崩額	
土地開発基金	648,995	22,676	21,743	649,928
一般旅券印紙等購買基金	2,000	0	0	2,000
合計	650,995	22,676	21,743	651,928

(決算統計数値)

地方債の年度末現在高

(単位：千円)

前年度末現在高	決算年度中			決算年度末現在高
	発行額	元利償還額		
		元金 C	利子	
A	B	A + B - C		
36,878,135	8,072,300	2,712,580	419,896	42,237,855

(決算統計数値)

債務負担行為翌年度以降支出予定額（一般財源等）

(単位：千円)

平成24年度	平成23年度
2,051,128	1,974,773

(決算統計数値)

平成24年度 主要事業

総務部 総務課・選挙管理委員会事務局

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
総務費	56	職員研修事業	3,439	3,581	職員の資質・能力の向上を図るため、派遣研修として、自治会館(46名)、自治研修所(72名)、新潟県専門研修(1名)、市町村アカデミー(4名)、自治大学校(2名)、民間企業研修(11名)へ職員を派遣したほか、庁内研修としてバウハラ防止研修、コーチング研修、人材育成専門家研修を実施しました。また、新たに人材育成事業として将来の市役所を担う職員を育成するため、市長が自ら講師を務める勉強会(市役所長善館17名)を実施しました。(研修旅費840千円 研修委託料440千円 研修費負担金1,949千円 講師謝金他210千円)
	56	カウンセリング業務委託事業	308	239	職員におけるメンタルヘルス対策として臨床心理カウンセラーによるカウンセリングを実施しました。(53回)
	56	窓口業務人材派遣委託事業	7,883	—	民間活力の導入など行政改革を推進する必要性から、市民課及び吉田サービスセンターで各種証明発行等の窓口業務についてアウトソーシングを行いました。
	68	情報システム管理費	241,315	779,756	情報システムの安定かつ効率的な運用管理を行いました。通信回線や情報システム(17回線・65機器)を安全かつ短期間に新庁舎へ移設するため、移設計画を策定しました。
	68	情報システム管理費[明許繰越]	13,335	—	老朽化した住民情報システム用プリンタ(55台)の入替を行いました。平成23年に発生したタイ洪水によりプリンタの納期が遅延したため、事業を繰り越しました。
	68	情報化推進事業	557	1,187	(財)地方自治情報センター及び新潟県IT&ITS推進協議会へ負担金を支出しました。情報化を担う職員を育成するため、両団体が実施した専門研修に参加(4名)しました。
	76	選挙啓発費	237	355	新成人へ選挙啓発冊子779通を送付しました。また、市内小・中・高等学校から選挙啓発ポスターの応募が54点あり、燕市での審査の結果、特選7点、入選15点を選びました。特選7点は県審査へ送り、佳作に1点選ばれました。
	78	新潟県知事選挙費	23,305	—	任期満了による新潟県知事選挙を10月21日に執行しました。投票率は45.04%でした。
	78	土地改良区総代選挙費	81	261	任期満了による須頃郷土地改良区総代選挙を9月20日に執行しました。定数を超えなかったため無投票となりました。
	78	農業委員会委員一般選挙費	859	—	任期満了による燕市農業委員会委員一般選挙を7月8日に執行しました。定数を超えなかったため無投票となりました。
	78	衆議院議員総選挙費	25,134	—	解散による衆議院議員総選挙を12月16日に執行しました。投票率は59.88%でした。

総務部 防災課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
民生費	112	災害救助費	2,185	66,096	被災者再会交流事業として、南相馬市から燕市へ避難していた人たちを招待し、交流を深めました。
	112	被災者支援雇用事業	5,596	3,473	燕市で生活している被災者に対して、被災者を2名雇用し、情報提供や交流事業の実施、訪問相談、物資の提供などの生活支援を行いました。
消防費	170	常備消防事業	1,224,080	1,219,691	燕・弥彦総合事務組合の消防体制の維持の拠点である消防本部及び燕・分水各地区消防署の管理運営と消防警防活動・予防活動の実施に伴う費用を負担しました。
	172	非常備消防事業	103,157	98,599	燕・弥彦総合事務組合における各地区消防団が行う訓練・研修や、機材装備の充実を図るための費用を負担しました。
	172	消防施設維持管理事業	10,856	13,162	地区消防署等の修繕や消火栓の新設・修繕工事など、消防施設の維持管理に係る修繕・整備を行いました。
	172	分水消防署改築事業	61,887	—	新分水消防署の建設に向けて、設計業務や地質調査の委託を行いました。

(次ページへ続く)

総務部 防災課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
消防費	172	災害対策事業	10,498	11,964	地域防災計画の見直しや防災訓練、防災リーダー養成講座など防災・減災のためのさまざまな事業を行いました。計画の見直しでは、特に避難所の抜本的な見直しを行い、また、原子力災害対策編を初めて策定しました。
	174	防災行政無線保守管理事業	17,288	15,953	防災行政無線(同報系・移動系)の維持・管理に係る電気料・電話料の負担や保守点検を行いました。
	174	緊急時FMラジオ放送利活用事業	7,998	—	燕三条エフエムを活用して、市民へ災害や防災に関する情報の提供を行いました。また、災害時における情報収集などを目的とした汎用FMラジオの頒布を行いました。

総務部 管財課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
総務費	60	契約管理費	4,554	11,315	事務の簡素化や入札に要する費用の縮減及び入札における公正な競争の促進を図るため、平成23年度から試行導入している「電子入札システム」の本格導入を行い、319件の入札を執行しました。
	60	新庁舎建設事業	3,323,481	244,661	平成25年5月の新庁舎への移転を目指し、3か年工事の2年目として、附属施設棟建築工事・外構工事等を発注し、外構工事の一部を除き建設を終了しました。また、移転計画の策定を行うなど庁舎移転業務にも着手しました。
	60	新庁舎建設事業[通次繰越]	332,375	—	平成23年度に発注した新庁舎建築工事の中で、年度内に完成できなかった免震装置の据付工事を通次繰越により実施しました。
災害復 旧費	230	普通財産施設等災害復旧費	1,154	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた4つの施設について、修繕等を行いました。

企画財政部 企画財政課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
総務費	62	政策調査研究費	1,685	979	社会・経済情勢の変化を的確に把握し、市政に反映させるため、専門家を講師とする月例政策研究会を開催しました。また、新庁舎への移転を契機に業務改善の強化を図るため、現状と取組方法を洗い出す、燕市役所庁舎執務環境点検業務委託を行いました。
	64	行政改革推進費	449	455	平成23年度に策定した燕市行政改革大綱後期実施計画を着実に進めるため、進捗管理を行いました。また、指定管理者候補の選定や管理業務の評価を実施するための燕市指定管理者選定等委員会を開催しました。
	64	イメージアップ燕推進事業	963	—	「つばめ」の縁をきっかけに知名度の高いスワローズと連携することで、広く全国に向けて、燕市のPRを行いイメージアップを図りました。

企画財政部 地域振興課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
総務費	64	広報広聴費	26,809	21,902	毎月1日、15日に「広報つばめ」を発行し、10月15日には、子ども記者の編集による「広報つばめ子ども版」を初めて発行しました。また、ホームページサーバー管理業務、BSN文字データ放送業務及び燕三条エフエムに「燕情報クリップ」放送業務を委託しました。
	64	まちづくり協議会支援事業	14,760	16,936	市内13地区の「まちづくり協議会」が自主運営により展開する活動への財政支援と、各種相談業務や情報提供による人的支援を行いました。
	64	イキイキまちづくり支援事業	1,950	2,416	公益的な市民活動の活性化を図るため、行政と協働のまちづくりを行う9団体に対し、事業費用の一部を助成するとともに、団体相互の交流を深めるイベントを開催しました。

(次ページへ続く)

企画財政部 地域振興課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
総務費	66	YOU-GO支援事業【燕はひとつプロジェクト事業】	131	748	燕市の一体感を醸成するため、市内各地区の交流促進を図る活動を行う1団体を「燕はひとつ推進団体」として認定し、活動費用の一部を補助しました。
	66	男女共同参画推進事業	830	945	男女共同参画の実現に向け、啓発講座や講演会の開催、燕市男女共同参画推進プランの推進を行いました。
	66	ダンディ村姉妹都市交流事業	193	—	姉妹都市アメリカ合衆国シガン州ダンディ村からへ生徒4名と引率教師1名を受け入れました。
	66	オーストラリア海外派遣事業	4,248	2,557	オーストラリア・クイーンズランド州ブリスベン方面へ中学生16名と引率の市職員2名を派遣しました。
	66	コミュニティ助成事業	5,000	13,800	コミュニティ活動の活性化を目的とした自治宝くじの助成金を受け、穀町自治会が防犯灯整備、分水太鼓が太鼓の整備を行いました。
	80	統計調査費	4,085	5,773	基幹統計調査である「就業構造基本調査」「工業統計調査」「住宅・土地統計調査単位区設定」を実施し、「経済センサス-活動調査」を前年度に引き続き継続実施しました。

市民生活部 市民課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
総務費	74	戸籍住民基本台帳費	6,176	1,463	市民の利便性向上を図るため、新たに燕東、米納津、島上郵便局でも業務を開始し、市内9局合計で、1,490件の各種証明書を発行しました。
	76	パスポートセンター費	2,130	4,369	市民の時間的、距離的な不便を解消するためパスポートセンターを設置し、平成24年度は1,528件の申請を受付ました。

市民生活部 収納課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
総務費	72	収納経費	46,709	50,272	市税と公的使用料(保育料・下水道受益者負担金他)の収納業務の一元化により、納入者の利便性の向上を図りました。また、納税窓口拡大のため、軽自動車税のコンビニ収納を実施し、6,853件(31.45%)の利用がありました。

市民生活部 生活環境課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
総務費	82	交通安全推進事業	13,551	13,724	燕市交通安全協会に交通安全指導等の業務委託を行い、小中学校での自転車(歩行)教室、幼保育園児を対象に歩行教室の実施、各交通安全運動期に反射材配布、高齢者家庭訪問等、子どもたちや高齢者を中心とした住民への交通安全教育及び指導を実施しました。
	82	自転車駐車場管理費	1,183	4,331	自転車等駐車場3か所(燕駅前、吉田駅前南・吉田駅前北)の施設管理を行いました。
	82	駐車場管理費	6,293	10,714	吉田地区3か所(吉田駅前・吉田駅裏・ビジョンよしだ前)、分水地区4か所(本町・学校町・新町・諏訪町)の市営駐車場管理を行いました。
	84	生活交通確保対策事業	27,803	24,867	住民の生活交通を確保するため、民間路線バス事業者(越後交通・新潟交通観光バス)が運行する赤字路線に対し補助を行いました。
	84	巡回バス運行事業	37,524	33,766	高齢者、医療施設・公共施設利用者及び交通手段を持たない住民の方々の利便性向上を図るための巡回・循環バスの運行を行いました。
	84	交通計画策定事業	5,051	20	新公共交通導入のため地域公共交通会議を開催し、燕市公共交通基本計画を策定、デマンド交通システムを導入し2月・3月の2カ月間おでかけきららん号の実証運行を行いました。

(次ページへ続く)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
衛生費	122	環境政策推進事業費	27,145	13,421	電力需要が高まる夏場と冬場の更なる節電を推進するため、事業所LED化設備設置費の一部について補助を始めました。また、平成23年度開始の新エネルギー導入設備設置費の一部を補助しました。さらに、節電効果の見える化を推進するためデマンド監視業務の配線工事を行い、公共施設41か所の電力のデマンド監視を行いました。その他、環境美化監視員等の配置及び子どもエコポスターコンクールを行いました。
	122	環境衛生費	9,553	9,866	各自自治会が実施する衛生害虫駆除に対して、薬剤購入費補助(購入費の3分の2を補助・限度額50万円)を行いました。
	122	公衆浴場対策費	2,284	1,624	老人、一人親世帯への公衆浴場の無料開放を毎月2回実施するため、燕浴場組合(2浴場)に委託を行いました。また、公衆浴場を確保し地域住民の公衆衛生の向上と増進を図ることを目的として、公衆浴場設備改善事業補助(事業費の3分の2を補助・うち3分の1は県が補助)を行いました。
	122	畜犬登録事務費	306	639	狂犬病予防法に基づく犬の登録・抹消・異動等の管理や集合注射を行いました。また、フン害防止のための啓発看板を購入しました。
	122	温泉保養センター特別会計繰出金	14,600	3,000	市民の健康の増進と福祉の向上に寄与するために設置された温泉保養センター「てまりの湯」の事業償還元金・利子を含む運営管理費として、特別会計へ繰り出しました。
	122	燕・弥彦総合事務組合負担金(火葬場費)	51,664	23,085	火葬場の運転管理費の一部を負担しました。また、火葬場建設負担金の一部を負担しました。(老朽化した施設を解体し隣接地に新たな火葬場を建設するため、平成23年度に基本構想の作成と地質調査を行い、平成24年度は実施設計及び建設工事に着手しました。なお、供用開始は平成26年度の予定です。)
	122	霊園等管理費	4,845	4,074	市内3か所の墓地(小高墓地公園、吉田墓地公園、燕霊園)の維持管理や清掃、草取り及び樹木管理等を行いました。
	124	清掃総務費	286	288	市内2か所の大型用水路(六ヶ江用水路、大曲裏用水路)のごみ処理の委託を行いました。また、清掃事業に関する知識と技術の向上を目指すため、新潟県清掃事業協議会への負担を行いました。
	124	塵芥処理費	324,284	328,046	一般廃棄物(可燃・不燃・資源・粗大)の収集運搬業務、せん定枝リサイクル施設(吉田本町地内)の指定管理業務、側溝汚泥の収集運搬業務、資源ごみ引渡し品質向上業務の委託を行いました。また、ごみステーション設置補助(費用の2分の1を補助・限度額5万円)や生ごみ処理器設置補助(費用の2分の1を補助・限度額:電動4万円、コンポスト1万円)を行いました。
	124	燕・弥彦総合事務組合負担金(塵芥処理費)	2,004,781	878,686	燕市と弥彦村で構成する一部事務組合が管理運営する施設(環境センター・クリーンセンター館野)に係るごみ処理費負担金、燕弥彦総合事務組合特別負担金(普通交付金)、不燃物処理場拡張事業費特別負担金(平成23年7月から2か年度にわたる本体工事を行い、平成25年3月竣工しました。)の一部を負担しました。
	126	し尿処理費	72,222	77,215	浄化槽を除く汲取り式便槽のし尿汲取りの収集運搬業務を委託し、延べ17,775件6,040kℓを汲取りました。
	126	中越衛生処理組合負担金	5,342	22,758	三条市と燕地区のし尿を処理していた新潟県中越衛生処理組合が平成22年10月にし尿受け入れを廃止したことに伴い、組合の解散に向けた事務手続きを行うための人件費及び解散イベント費用の一部を負担しました。※平成24年9月30日解散
	126	し尿処理場運転管理費	98,540	85,825	汲取り式便槽及び浄化槽汚泥のし尿処理を行う衛生センターの運転管理を行い、29,796Kℓを処理(1日平均102Kℓ)しました。
	126	し尿処理場運転管理費[明許繰越]	46,725	—	し尿処理施設である衛生センターの老朽化した乾燥焼却設備の修繕工事(し尿を焼却炉に投入する前に乾燥させるための温風機である熱交換器の取替)を行いました。
	128	公衆便所管理費	205	195	燕地区2か所(宮町、南町金山神社)の公衆便所の維持管理を行い、清掃を委託しました。

(次ページへ続く)

市民生活部 生活環境課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
衛生費	128	公害防止費	2,915	2,283	公害の未然防止のため、公共水域水質検査及び自動車騒音常時監視の業務委託、高速道路等環境騒音測定への謝礼、信濃川を守る会協議会負担金、燕市公害防止協会補助を行いました。
災害復旧費	230	交通安全施設災害復旧費	931	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた南吉田駅前自転車駐車場の屋根の復旧工事及び、井土巻神社脇バス待合所の撤去工事を行いました。

健康福祉部 福祉課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
民生費	86	民生委員事業	20,112	20,167	地域福祉推進のため、民生委員児童委員に地域住民の見守り、援助、情報提供と調査活動等を委託するとともに、民生委員・児童委員活動が円滑に行えるよう支援しました。
	86	福祉施設運営事業	27,931	66,558	福祉関連の複合施設として燕市福祉の家「ふれあいセンター小中川」、燕市第二福祉の家「ふれあいセンター秋葉町」2施設の営繕管理、及び「燕市分水福祉会館」と燕市障がい者地域生活支援センター「はばたき」2施設の指定管理委託を行いました。
	86	地域福祉推進事業	97,516	95,663	社会福祉事業等健全な発達及び社会福祉活動活性化を図るため社会福祉協議会運営の人員費や障がい者タクシー等利用料金助成事業の補助金を交付することにより、地域福祉を推進しました。
	86	地域支え合いポイント制度推進事業	46	—	地域支え合い活動を推進するための仕組みとして、支え合いポイント制度の導入について調査・研究し、制度設計の骨子を作成しました。
	88	身体障がい者福祉事業	102,084	95,612	在宅障がい者への日常生活用具・補装具の給付や更生医療費給付等の助成を実施。在宅重度心身障がい者の介護者に介護手当を支給。また、地活活動支援センターの運営助成を行いました。
	88	知的障がい者福祉事業	34,317	34,929	在宅知的障がい者に対する福祉事業として、知的障がい者地域活動支援センター等に対する負担金及び補助金を支出しました。
	90	敬老事業	9,984	8,676	長年にわたり社会に貢献してきた方々の長寿を祝うため、米寿、95歳、100歳の方へ敬老祝い金を支給しました。また、吉田、分水地区における敬老事業をまちづくり協議会へ委託し、地域ごとに敬老会を開催しました。平成24年度から燕地区公民館開催の高齢者敬老事業も福祉課で予算計上し、各地区公民館で開催しました。
	90	在宅高齢者福祉事業	72,149	162,120	在宅介護手当(平成24年度から対象者を要介護3・4・5)の支給や高齢者等の住宅改修費用の補助などを行いました。
	90	介護予防・生活支援事業	52,257	54,146	高齢者の介護予防や生活支援のための各種サービス事業(配食サービス事業、緊急通報体制整備事業、介護保険低所得利用者対策扶助事業、紙おむつ支給券給付事業など)や補助事業(老人クラブ補助金など)を実施しました。
	92	老人保護措置費	200,852	186,355	環境や経済的理由により在宅生活が困難な高齢者の入所措置や社会福祉法人に対する介護施設等の建設に係る償還金の補助を行いました。
	92	老人保護措置費[明許繰越]	120,000	176,000	県の補助金を活用し、認知症高齢者グループホーム(グループホームあさひ、グループホーム白山町)、小規模多機能型居宅介護事業所(小規模多機能センターあさひ、小規模多機能型居宅介護白山町)の建設事業に対し補助金を支出しました。
	92	老人デイサービス事業	22,757	22,626	一人暮らしや高齢者世帯の方を対象に、生きがい対応型デイサービスや高齢者交流ホーム事業を実施しました。
	92	生活支援ハウス維持管理事業	9,600	9,844	生活支援ハウス「分水こども」の指定管理委託を行いました。
	92	老人福祉センター運営費	37,481	38,507	老人センターの指定管理委託や運営費の補助を行いました。

(次ページへ続く)

健康福祉部 福祉課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
民生費	92	シルバー人材センター運営費補助事業	22,766	22,104	シルバー人材センターに対し、運営費の補助を行いました。
	94	介護保険事業特別会計繰出金	972,521	937,756	介護保険事業に係る保険給付費、地域支援事業費及び運営費等(職員給与、事務費等)の一部を介護保険事業特別会計に繰り出しました。
	94	心身障がい者扶養共済事業	4,783	4,583	心身障がい者扶養共済制度の加入者に対し、掛金の助成を行いました。
	94	重度心身障がい者福祉事業	52,370	51,755	精神または身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時介護を必要とする方(児童)に対して、特別障がい者手当・障がい児福祉手当を支給しました。
	94	地域生活支援事業	40,602	32,721	障がい者及び障がい児の日常生活に自立がもたらされ地域生活が充実するよう、日中一時支援、移動支援、コミュニケーション事業等を行いました。
	96	障がい者介護給付費支給事業	795,381	714,416	障がい者の居宅サービス、施設の入所・通所サービス等の各種サービス利用者に対し、利用料の支援給付を行いました。
	96	障がい児通所支援費支給事業	10,208	—	平成24年4月1日施行の改正児童福祉法に基づく障がい児支援の新規事業。通所形態の障がい児サービスに体系づけられる放課後等デイサービス、集団適応訓練、保育所訪問などに支援給付を行いました。
	108	要保護児童等対策事業	226	230	要保護児童対策地域協議会のもとで関係機関との連携により、要保護児童の適切な保護及び支援を図るとともに生後4ヶ月までの乳児のいる家庭で新生児訪問を希望されなかった家庭を訪問し、養育環境の把握や助言を行い児童虐待の早期発見に努めました。
	108	児童扶養手当給付事業	284,753	290,027	父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童の健やかな成長を願い、該当児童を養育している人に手当を支給しました。
	108	母子家庭等自立支援事業	5,461	4,280	DV等の理由で、一時保護の必要が生じた母子家庭の母に対し、自立に向けて支援を行うため、母子生活支援施設入所委託を行いました。
	110	子ども手当給付事業	1,361,979	1,551,762	次世代の社会を担う子どもの育ちを社会全体で応援するため、中学校終了までの子どもを養育している人に手当を支給しました。
	110	生活保護事業	524,126	491,085	被生活保護者に対し、国の定める基準に基づき最低生活を保障するため、生活扶助、住宅扶助、教育扶助、医療扶助等による援助を行いました。
	110	生活保護適正実施推進事業	4,501	1,665	就労支援やその他事務において、通年で臨時職員を雇用しました。また、被生活保護者の医療費の状況を把握し、状況によっては被生活保護者に対し指導する為に、生活保護受診指導支援システムを導入しました。
110	住宅手当緊急特別措置事業	603	368	就労能力と就労意欲のある離職者のうち、住宅を失った、又は失うおそれのある方に対し、住宅の確保と再就職の支援を目的に、ハローワークと連携しながら、住宅手当を支給しました。	
衛生費	114	精神障がい者福祉事業	25,181	25,205	在宅の精神障がい者に対し、通所費の助成や地域活動支援センターの運営費を助成しました。
災害復旧費	230	社会福祉施設等災害復旧費	482	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた、福祉の家の霜除け解体工事、第2福祉の家フェンス復旧工事等、長善館の屋根樋修繕工事を行いました。

健康福祉部 健康づくり課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
衛生費	114	市町村血液推進事業	41	41	病気やけがで輸血を必要としている人へ、健康な人の血液をボランティアで提供する献血事業を実施しました。(年間延べ22会場で986人から採血)

(次ページへ続く)

健康福祉部 健康づくり課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
衛生費	114	保健対策事業	3,620	859	平成25年度から29年度を計画期間とする第2次健康増進計画を策定しました。健康増進計画人材育成事業「元気磨きたい」活動を中心にワークショップや講義を含めた事業の実施や、健康づくり推進委員会を開催し、広く市民の健康づくりについて協議を重ねながら、事業を実施しました。また、自殺対策事業として、こころの健康づくり講演会・精神保健福祉講座・ゲートキーパー育成講座を実施し、啓発普及や人材育成に取り組みました。自殺対策連絡検討会を開催し、実態の共有と課題の検討を実施しました。
	116	予防事業費	209,070	241,343	乳幼児学童への予防接種とフッ素塗布・フッ素洗口、高齢者のインフルエンザ予防接種を実施しました。また、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種費の助成を行い、感染症の蔓延防止と疾病予防に努めました。
	116	結核予防事業	3,897	3,871	結核の早期発見・早期治療による重症化予防と感染拡大を目的として、65歳以上の人を対象として胸部レントゲン検診(結核検診)を特定健診の15会場、30日間で6,512人に行いました。
	116	母子保健衛生事業	85,505	81,219	妊婦一般健康診査14回分の公費負担、妊婦へのハッピーベビークラブの開催、妊産婦への訪問指導、乳幼児学童のインフルエンザ任意予防接種費用の助成、各種乳幼児健診の実施、育児相談会を開催しました。特定不妊治療については費用の一部助成を行いました。
	118	健康増進事業	127,571	132,946	健康の保持・増進を図ること、疾病の早期発見・早期治療を促進することを目的に、健康診査、各種がん検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診を実施。健康診査や各種検診結果を踏まえ、結果説明会、健康づくり教室の開催や、機能訓練事業、健康相談会、訪問指導等を実施しました。
	120	保健師活動費	18,590	17,574	市民一人ひとりの健康生活をサポートするため、母子の健康管理・児の発達育児支援、成人の生活習慣病予防などの健康相談・保健指導を保健センターや主に自治会単位の地域で実施しました。また、高齢者への介護予防や介護家族への家庭訪問も実施しました。
	120	総合医療対策費	11,623	13,636	休日在宅当番医制事業の委託、広域圏病院群輪番制や休日夜間急患センター県医師会に対する助成、応急診療所に対する補助を行い、地域住民の休日や夜間などの医療体制等の充実を図りました。
	120	保健センター管理運営費	66,944	12,827	健康づくりの基盤施設である各保健センターの営繕管理を実施しました。特に老朽化した吉田保健センターは、大規模改修工事として機械工事(空調設備改修工事・電気からGHPに変更)、建築工事(視聴覚室・モニター室・旧事務室・休憩室の内装改修工事)、電気設備工事(一部LED照明に変更、屋外キュービクルの分岐工事)を実施しました。

健康福祉部 保険年金課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
民生費	84	ひとり親家庭等医療費助成事業	39,464	40,317	ひとり親家庭の父又は母及び児童等に対し、医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成しました。
	86	国民健康保険特別会計繰出金	417,727	406,748	国保会計の健全化のため、保険税軽減分・職員給与与費等分・出産育児一時金の一部・保健事業の一部を国民健康保険特別会計に繰り出しました。
	94	重度心身障がい者医療費助成事業	149,248	154,118	重度(身体障がい者手帳1・2・3級、療育手帳A)の心身障がい者に対し、医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成しました。
衛生費	114	精神障がい者医療費助成事業	43,133	43,528	精神障がい者の保険適用分の医療費本人負担額(高額療養費、付加給付を除く)の3分の2を助成しました。
	116	妊産婦医療費助成事業	8,145	7,408	妊娠届を提出した日から出産した翌月末日までの妊産婦の保険適用分の医療費本人負担額(高額療養費、付加給付を除く)の2分の1を助成しました。

(次ページへ続く)

健康福祉部 保険年金課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
衛生費	116	子ども医療費助成事業	209,964	195,240	出生した日から満12歳(ただし、保護者が3人以上の子どもを有している場合は、満15歳)に達した日以後の最初の3月31日までの子どもの通院に係る医療費及び出生した日から満15歳に達した日以後の最初の3月31日までの子どもの入院に係る医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成しました。
	118	後期高齢者医療広域連合運営費	668,420	639,815	療養の給付等に要する費用のうち一般会計で負担すべき額及び、新潟県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な事務経費等について、県内各市町村が分担する額(共通経費)を納付しました。
	118	後期高齢者医療特別会計繰出金	147,385	144,348	低所得者等の保険料軽減分(県負担分を一部財源)と、おもに保険料徴収に係る事務経費を後期高齢者医療特別会計に繰り出しました。

商工観光部 商工振興課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
労働費	128	雇用促進事業	492	492	4月に市内事業所に就職された新規学卒者78名の歓迎会の開催や職業訓練協会等に補助を行いました。
	128	労働福祉安全対策事業	8,787	9,126	家内労働の実態調査260件、安全衛生対策・動力プレス機械の自主検査185件の業務委託や労災保険料等の補助を行いました。
	128	勤労者総合福祉センター運営費	10,647	10,177	勤労者総合福祉センターの指定管理委託を行いました。また、空調機器の修繕工事を行いました。
	130	勤労者福祉事業	13,399	13,510	(公財)燕西蒲勤労者福祉サービスセンターが実施している福利厚生事業に係る管理運営費及び加入促進事業費に対し助成を行いました。
商工費	142	中小企業融資金貸付金	3,091,326	3,476,626	中小企業者の運転資金及び設備資金、工場用地の取得費等に係る融資を行いました。
	144	中小企業金融対策費	44,540	50,676	市の制度融資に係る信用保証料の一部又は全部に相当する金額の助成や地方産業育成資金の県貸付金に係る償還等を行いました。
	144	商工団体支援事業	28,578	28,725	日本金属洋食器工業組合、日本金属ハウスウェア工業組合、協同組合つばめ物流センター、燕商工会議所、吉田・分水各商工会等の事業に対して補助を行いました。
	144	地場産業販路開拓事業	26,140	65,754	見本市出展小間料の2分の1(1小間10万円限度で最高5小間まで)を助成しました(97事業所・139件)。また、新たな販路・需要開拓の掘り起しのため、国内最大級の消費財見本市に出展し、優れた産地製品のPRを行いました。
	144	地場産業振興一般事業	987	1,014	中小企業大学校三条校・中小企業基盤整備機構・燕三条地場産業振興センターで行われる研修受講料の3分の1を助成しました(38事業所・113件)。
	144	デザインコンクール事業	3,511	3,511	金属洋食器・金属ハウスウェア部門と関連製品・新分野開発商品部門のデザインコンクールの開催を燕商工会議所に委託しました。
	144	産業会館運営費	25,276	23,524	吉田産業会館の指定管理委託を行いました。また、ステージ緞帳の修繕工事を行いました。
	144	商店街活性化事業	1,986	1,196	未利用店舗活用に対する助成として3件、共同駐車場設置に対する助成として1件、小売店舗新改装設備に対する助成として3件、小売商業活性化事業共催として1件の助成を行いました。
	144	小売店主販路拡大支援事業	259	536	個店の経営力・魅力向上を支援するため、小売店主を対象に平成23年度「商店元気塾」に参加した7店舗に個店調査及び指導を行いました。
	144	まちなかにぎわい創出支援事業	6,248	—	にぎわいの場を創出することで、まちの活性化を図るため、燕青空即売会と同時開催で「つばめるしえ」を開催しました。また、吉田駅100周年イベント開催に対する補助を行いました。
146	露店市場運営費	11,371	11,310	燕地区(3及び8のつく日)72回、吉田地区(1及び6のつく日)72回、分水地区(4及び9のつく日)71回の定期露店市を開催しました。	

(次ページへ続く)

商工観光部 商工振興課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
商工費	146	観光推進費	50,665	47,397	緊急雇用創出事業補助金を活用し、産業観光振興支援事業(13,836千円)を実施しました。また、弥彦村や寺泊と連携して着地型観光(2,500千円)を推進しました。さらに、観光協会、夏まつり等に対し助成を行ったほか、関係団体と連携し、燕青空即売会を共催しました。
	146	観光施設維持管理事業	12,905	11,028	年間約36万人が訪れる国上山周辺、大河津分水公園周辺のトイレ及び公園等の観光施設の維持管理を行いました。
	148	ふれあい交流センター管理運営費	12,936	12,611	年間約6万3千人が訪れるふれあい交流センターの管理運営を行い、道の駅を訪れる観光客等に観光案内や休憩コーナーを提供しました。また、NPO法人ふれあいパーク久賀美の企画イベントに対し助成を行いました。
	148	ビジター・サービスセンター管理運営費	5,843	6,453	年間約3万2千人が訪れるビジター・サービスセンターの管理運営を行い、国上山を訪れる観光客等に観光案内や休憩コーナーを提供しました。
	148	祭礼運営費	4,011	4,033	戸隠神社(春・秋)祭礼、天満宮祭礼及び吉田まつり、分水まつりの露店出店者の管理運営と臨時灯設置を行いました(露店出店者計516件)。
	148	夏まつり交流促進事業【燕はひとつプロジェクト事業】	292	937	燕市内11のよさこい団体と協働で創作した、燕市オリジナルの新しいよさこい踊り「舞燕」を市民の皆様様に広めやすいように編曲しました。
	150	新商品新技術開発支援事業	24,979	19,201	市内中小企業者が行う新商品や新技術開発事業について10件採択し、助成しました。また、医療機器産業参入に対する研究会開発支援事業、研究グループ支援事業、給食用食器・設備研究会開発支援事業について助成を行いました。
	150	産地産業推進事業	13,612	9,454	工場建設に伴う用地取得費用や、工場建設費の金融機関からの借入金に係る利子について、それぞれ一部助成(用地取得費補助3件、建設資金利子補給9件)を行いました。
	150	成長産業参入支援事業	6,972	2,627	医療機器産業参入のための勉強会、アドバイザーによる技術指導を行うとともに、医療機器展示会に出展しました。また、成長産業参入支援を目的に、新潟大学との産学連携事業による成長産業工場見学会(4回)や、新産業創出調査を行いました。
	150	新需要開拓支援事業	4,099	5,127	中小企業の新需要創出・販路開拓を支援するため、出展勉強会を行うとともに、展示会への共同出展(2回)を行いました。また、燕商工会議所が行うTSO事業への補助を行いました。
	150	地場産業振興センター運営事業	161,223	158,045	施設管理費、企業支援事業、デザイン企画事業、技術高度化事業及び当該地域の魅力ある地域資源を活用し事業展開を図る燕三条ブランド事業などを行いました。
	150	磨き屋一番館運営費	17,996	19,909	金属研磨業に携わる後継者の育成、新規開業者の促進、技術の高度化及び普及のための各種事業と施設の管理を燕研磨振興協同組合に委託しました。
	152	産地産業グローバル展開支援事業	14,428	—	グローバル化の進展により海外展開を考える中小企業を支援するため、中小企業新市場調査研究会の設置、海外で開催される見本市「METALEX」、「メゾン・エ・オブジェ」への出展、加工技術の進歩に関する国際会議を開催しました。
	152	施設管理運営費	18,062	17,997	産業史料館の管理運営を行いました。また、地場製品の展示ケース及び休憩コーナーを設置しました。
	154	企画展開催事業	2,463	2,791	特別展を12回開催するとともに、付随イベントを行いました。
災害復旧費	230	商工施設災害復旧費	599	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた観光倉庫の外壁と屋根の修繕を行いました。

農林部 農政課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
農林水 産業費	132	農業総務費	5,326	8,879	農家組合長会議等における協議事項の審議や制度改正等に伴う農業者への説明および連絡事項等について調整を図り、水田農業構造改革対策の円滑な推進に資するため、農家組合長に報酬を支出しました。また、3地区(燕・吉田・分水)の「農業振興地域整備計画」を統合するために実施した基礎調査及び計画策定業務に対し委託料を支出しました。
	132	町田市交流事業	487	422	燕市の首都圏アンテナショップ2号店「えちご燕物産館町田店」の開設に伴い、町田市民と「農業体験」などの各種イベントを通して安全・安心である燕産農産物の普及拡大を図り、農業への理解など生産者との交流事業を行いました。
	134	地域農業マスタープラン作成事業	890	890	農業が厳しい状況に直面している中で持続可能な力強い農業を実現し、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するため、「未来の設計図」となる「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」を作成しました。
	134	農業振興事業	12,935	7,201	農業者と消費者をつなぐ絆となる、農業まつり(燕地区、分水地区)、地産地消の推進、安全・安心な農産物の生産、販路拡大強化など、農業への理解と農業振興を図る取り組みに対して支援を行いました。また、新しい市民農園の造成工事(43区画)を行いました。
	134	農業担い手育成推進事業	1,180	1,380	認定農業者や生産組織・新規就農者等を育成するための各種研修会等の開催や担い手の組織活動に対する支援など、農業者の経営改善や資質の向上を図るための支援を行いました。
	134	経営基盤強化促進対策事業	20,931	661	人・農地プランの策定により地域の中心となる経営体への農地集積や分散化した農地の連担化が進むようにするため、農地集積に協力する農業者に対し、農地集積協力金を交付しました。また、経営規模の拡大や猛暑等により農産物に被害を受けたことによる資金借入者への利子助成を行いました。 平成24年度 農地集積協力金交付件数 33件 平成24年度 利子助成件数 40件
	134	つばめ6次産業化推進事業	43	—	燕市の農畜産物の高付加価値化の可能性などについて調査・研究を重ね、農商工連携に向けた取り組みを具体的に進めるため、つばめ農商工連携カンファレンスを開催しました。 参加団体 24団体
	136	畜産振興事業	561	631	安全・安心な畜産物を生産するため、家畜自衛防疫事業や良質な肉豚の生産に必要な種豚の導入事業等に対し補助金を交付しました。 平成24年度 自衛防疫助成 5団体 平成24年度 種豚導入助成 3件
	136	国営土地改良事業	56,843	58,951	昭和55年度から平成15年度にかけて行われた国営西蒲原排水事業に係る償還金を支出しました。また、国営造成施設の維持管理や管理計画策定に係る経費に対する負担金を支出しました。
	136	県営土地改良事業	79,759	82,391	農地の排水対策や汎用化を推進するために行う県営かんがい排水事業、経営規模の拡大と大型機械導入による生産効率の向上、担い手の育成を推進するために行う経営体育成基盤整備事業(羽黒、小吉、花見、次新、小中川、長所、米納津中央、本町、潟、熊森)及び農業用水施設の機能確保を図るために行う県営地盤沈下対策事業(六ヶ江・児ノ木頭首工)に対し負担金を支出しました。
	136	土地改良事業負担金補助金	51,164	64,448	良好な農業生産基盤の確保・保全と農家負担の軽減を図るため、土地改良区等が行った農道整備や農業用排水施設整備等の土地改良事業に対する負担金及び補助金を交付しました。
136	基幹水利施設管理事業	5,650	12,064	御新田地区の農地及び宅地等からの排水を国上隧道から日本海に排水するため、国営西蒲原排水事業で造成された御新田放水路制水ゲートに係る運転操作業務及び維持管理業務に係る委託料を支出しました。	

(次ページへ続く)

農林部 農政課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
農林水 産業費	136	農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業	8,758	836	良好な農業生産基盤の確保・保全と農家負担の軽減を図るため、西蒲原土地改良区が行った農業用排水施設整備(基盤整備促進事業 杉柳地区)に対し補助金を交付しました。
	138	水田農業構造改革対策事業	90,574	111,993	「需要に応じた売れる米づくり」など、米の需給調整の実効性の確保を図るため、達成した農家・生産組織・集落等に対して、各種助成を行うと共に、低コスト・環境保全型農業に取り組む農家並びに首都圏販路拡大推進等の事業に対して支援を行いました。
	140	村づくり交付金事業	217,136	46,179	農業用施設の維持管理の軽減と農業生産性の向上を図り、持続的な農業経営の確立、優良農地の確保、農産物の良好な生産条件を整備するため、農業集落排水施設(荒井川排水路、深通排水路、横地排水路、太田前排水路、谷地排水路、小池排水路、御見分排水路)及び大曲地区の農道の整備を行いました。
	140	村づくり交付金事業[明許繰越]	26,344	191,800	農業用施設の維持管理の軽減と農業生産性の向上を図り、持続的な農業経営の確立、優良農地の確保、農産物の良好な生産条件を整備するため、農業集落排水施設(小池排水路)の整備を行いました。
	140	農地・水保管理支払交付金事業	42,290	43,703	地域ぐるみによる農地・農業用水路等の資源の良好な保全と農村環境の向上を図るための共同活動と、農地や集落周りの水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新などを行う向上活動を支援しました。 平成24年度 共同活動取組組織数 58組織 平成24年度 向上活動取組組織数 31組織(58組織の内)
	140	環境保全型農業直接支援対策事業	1,860	989	農業者が、冬期間の水田に水を張る「冬季湛水管理」や、化学肥料及び農薬を使用しない「有機農業等」の地球温暖化防止や、生物多様性保全に効果の高い営農活動の取り組みに対して補助金を交付しました。 平成24年度補助件数:22件

都市整備部 都市計画課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
民生費	106	児童遊園管理費	7,499	8,524	児童遊園の維持管理及び遊具等の修繕を行いました。また、遊具の老朽化に伴い、平成23年度より5年間で23基の遊具を再設置する計画であり、平成24年度は7基の遊具を再設置しました。
土木費	164	定住促進・まちなか支援事業	21,700	—	つばめのまちなかに住む子育て世代を応援するために住宅取得費の一部を補助しました。平成24年度は36世帯124人に交付し、うち市外からの転入は21世帯69人でした。
	164	都市公園管理費	75,161	86,485	都市公園の維持管理及び遊具等の修繕を行いました。また、平成23年度より5年間で32基の遊具を再設置する計画であり、平成24年度は5基の遊具を再設置しました。その他、燕市交通公園に指定管理者制度を導入し、交通公園運営グループが維持管理業務を行っています。(3年契約)
	166	大河津分水さくら公園ビジターハウス整備事業	59,030	—	公園利用者及び地域へ訪れる観光客のため、観光情報発信機能やトイレ、休息所を備えたビジターハウス(管理棟)整備工事を行いました。
	166	緑化推進費	4,566	4,868	結婚・出産・住宅の新築をされた方を対象に、人生記念樹として、サクラ・サザンカ・ナカマド・ナンキンハゼの苗木を260本贈呈しました。また、花と緑の推進事業として、自治会や各団体へ花苗や資材等の交付を行いました。
	166	緑地帯管理費	10,154	10,881	緑地帯の維持管理や街路樹の根が大きく成長することにより、歩道が盛り上がり歩行者等に危害を及ぼすことから、街路樹樹等の工事を行いました。
	168	須頃郷公園整備事業	1,312	—	地区住民が潤いのある生活環境としての憩いの場づくりのため、須頃郷第6号公園実施設計業務委託A=0.19haを実施しました。
	168	須頃郷排水対策事業	26,057	—	浸水対策として調整池設置や、幹線排水路の水路改修により、雨水排水機能の強化を図るため、雨水全体計画他A=400ha、地質調査2本、詳細測量1件を実施しました。

(次ページへ続く)

都市整備部 都市計画課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
土木費	168	(仮称)東町公園整備事業	6,788	—	地区住民が潤いのある生活環境としての憩いの場づくりのため、(仮称)東町公園実施設計業務委託A=1.6haを実施設計を実施しました。
災害復旧費	230	公園施設災害復旧費	1,914	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けたふれあい広場のスピーカー支柱のほか樹木や外灯など9か所の復旧工事を行いました。

都市整備部 土木課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
農林水産業費	140	国土調査事業	10,324	7,439	吉田中町、吉田大保町、吉田堤町(0.06km ²)において地籍図及び地籍簿を作成しました。溝古新、佐善(0.22km ²)において一筆地調査及び基準点測量を実施しました。
土木費	156	道路維持費	255,062	216,707	道路の陥没や側溝などの小修繕及び防犯灯やカーブミラーの修繕を1,014件、舗裝修繕等114件、防犯灯新設111灯、除草作業、街灯電気料支出等を行い、安全で安心して通行できる道路環境の確保を図りました。
	158	幹線道路環境整備事業	49,910	49,841	本事業に該当する道路については、各地区を結ぶ重要な幹線道路であり、交通量も多く傷みややすいため、年次的に舗装の補修を行っています。平成24年度はL=3.0kmの舗裝修繕を実施し、安全で快適な交通網の確保を図りました。
	158	市街地生活環境整備事業(吉田地区)	19,979	19,983	老朽化により排水機能が低下していた吉田地区市街地8箇所において、整備工事L=0.6kmを実施し排水機能を高めるとともに周辺の生活排水環境を改善しました。
	158	道路改良事業	99,210	135,503	各自治会からの要望のあった生活道路等の改善について、効率的かつ効果のある箇所及び継続工事を優先しながら、測量設計委託17箇所、道路改良工事を39箇所L=1.9km及び舗装工事を20箇所A=2,153m ² 実施しました。
	158	除排雪対策事業	327,740	493,711	消雪施設の保守・点検や漏水修繕及び電気料の他、除雪機械の点検・修繕・借上げ、除雪待機料、一斉除雪(6回)等を行い、市民の日常生活や物流の停滞を軽減し、冬期間における円滑な道路交通の確保を図りました。
	160	消雪施設整備事業	110,987	76,188	経年により能力の低下した井戸の改修等を20件、散水管の改修等172mを行いました。また、自治会による消雪施設工事費の50%補助を12件実施し、整備促進を図りました。
	160	下水路維持管理費	24,928	25,797	幹線排水路の清掃や除草、市街地における道路横断排水管の清掃や修繕等、快適な住環境の確保を図りました。
	160	下水路整備事業	202,203	79,898	各自治会から要望のあった下水路整備について、効率的かつ効果のある箇所及び継続工事を優先しながら、測量設計委託20箇所、下水路整備工事60件L=3.1kmを実施しました。吉田南小学校跡地については、雨水の地下調整池設置工事及び外周排水路L=331mを施工しました。
	160	吉田95号線道路整備事業	161,495	222,016	吉田駅前市街地と吉田北地区を結び、安全性・利便性等の向上を目的とした基幹道路として整備を行うため、平成24年度は、用地買収4箇所A=809m ² 及び物件移転5棟を実施しました。
	160	吉田95号線道路整備事業[明許繰越]	19,327	—	代替地選定のため、平成23年度内に除却が完了できなかったため、地権者2名について、物件移転及び用地買収を明許繰越により実施しました。
	160	吉田602号線歩道整備事業	39,760	11,339	新庁舎及び警察庁舎の移転に伴い、平成21年度より歩道の整備を継続的に実施しており、平成24年度は歩道整備工事L=562m、照明施設工事16基を実施し、事業を完了しました。
	160	八王寺横田堤防線道路整備事業	27,724	80,542	主要地方道燕地藏堂線のバイパス道路として、平成22年度から継続的に事業を実施しており、平成24年度においては道路改良工L=100m、舗装工L=450mを実施し事業を完了しました。
160	八王寺横田堤防線道路整備事業[明許繰越]	6,822	—	改良工事等の調整により、年度内に完成できない舗装工事を明許繰越によりL=319m実施しました。	

(次ページへ続く)

都市整備部 土木課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
土木費	160	道金9号線歩道整備事業	11,836	—	本路線は、小池中学校に接続する道路で同中学校の通学路として利用されており、また、道路幅員も狭く歩道も無いことから、新たに歩道を整備し通学生徒の安全確保を図るため、平成24年度は用地買収9件、619㎡を実施しました。
	160	吉田東栄町5号線歩道整備事業	34,245	—	吉田南小学校跡地内各施設へのアクセス道路として、また、周辺道路とのネットワーク化を図る歩道整備工事をL=213m実施しました。また、平成25年度に公有財産購入及び物件移転を予定しているため、物件調査算定業務委託1軒を実施しました。
	162	南二丁目5号線他雪寒事業	40,658	33,897	本地区の消雪施設は、昭和40年代から50年代にかけて整備されましたが、経年により老朽化が著しいため、リフレッシュ事業を活用し、井戸1本、散水管844mの更新を行い機能回復を図りました。
	162	橋梁長寿命化修繕計画事業	10,432	5,209	市道にかかる橋の長寿命化によるコスト縮減と費用の平準化を図るため、「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました。平成24年度は478橋の計画を策定し、燕市の全管理橋554橋の修繕計画を完了しました。
	162	白山町西燕町線他雪寒事業	28,526	—	冬期間における通行車両や歩行者の安全性・利便性を図るため、西燕町地内に消雪パイプの布設781m、井戸1本を新設しました。
	162	河川維持管理事業	8,127	12,027	大河津分水路増水時の島崎川及び柳場川排水機場の運転管理を行いました。また、大河津分水路や中ノ口川、西川の堤防法面の除草を行い、河川環境の適正な維持管理を行いました。
	162	水防事業費	6,423	6,988	集中豪雨時の臨時排水ポンプの設置や運転管理を行いました。また、浸水の危険性がある個所に土のう設置等の準備を行い、浸水被害の軽減を図りました。
災害復旧費	228	道路橋梁災害復旧費	7,999	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた防犯灯、カーブミラー、防護柵、倒木処理など87件の復旧工事を行いました。

都市整備部 営繕建築課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
土木費	164	建築総務費	37,555	45,892	【住宅リフォーム助成事業】リフォーム工事を実施した者に助成金を交付しました。(工事費の10%・上限10万円)平成24年度助成件数:401件 【木造住宅耐震診断事業】木造住宅の耐震診断を実施した者に補助金を交付しました。(自己負担額1万円)平成24年度補助件数:6件 【民間建築物アスベスト含有調査事業】民間建築物の含有調査を実施した者に補助金を交付しました。(調査費の100%・上限25万円)平成24年度補助件数:3件
	168	市営住宅管理費	18,993	13,622	市営住宅の各種修繕、補修工事等を行いました。主に給排水衛生設備、床や壁等の内外装老朽化による修繕を行いました。
	170	県営住宅管理費	7,526	7,754	県営住宅の各種修繕、補修工事等を行いました。主に給排水衛生設備、床や壁等の内外装老朽化による修繕を行いました。
	170	市有住宅管理費	126	189	市有住宅の各種修繕、補修工事等を行いました。主に給水設備の修繕工事を行いました。
災害復旧費	230	公営住宅災害復旧費	1,243	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた公営住宅の屋根、雨樋、ドア、窓ガラス、テレビアンテナ、下屋、外壁等46件の修繕補修を行いました。

都市整備部 下水道課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
土木費	166	公共下水道事業特別会計繰 出金	1,351,408	1,290,308	雨水処理に要する費用、汚水処理に要する費用の一部、 下水道事業債の償還にかかる費用の一部等を公共下水道 事業特別会計に繰り出しました。
	168	都市下水路維持管理費	15,394	15,668	都市下水路の除草や江ざらい等の維持管理、南ポンプ場 や荒井排水機場の修繕や運転管理等の維持管理を行い ました。併せて南ポンプ場の発電機始動用直流電源盤の 更新工事を行いました。

議会事務局 議事課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
議会費	54	議会だより発行事業	1,722	1,537	議会だよりを年4回発行し、市民に議会で審議された予算 や条例などの内容、市政に対する一般質問、各議案に対 する質疑などの情報をお知らせしました。
	54	議会情報調製業務委託事業	5,768	2,880	市議会での会議録調製業務を含めた活字データを利用す るとともに、新たにホームページでの会議録検索システム を導入し、事務の効率化を図りました。

農業委員会事務局

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
農林水 産業費	132	農業委員会費	21,148	20,561	市農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」に基づ き、地域農業の発展及び担い手の育成確保など農業経営 の安定・合理化に向けて、活動を行いました。
	132	農業者年金事務費	556	599	独立行政法人 農業者年金基金からの業務委託により、 「農業者年金制度の適正運用」を図り、「農業者年金加入 促進活動」などの業務を行いました。

教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
教育費	176	指導強化事業	14,204	15,397	嘱託指導主事を配置し、学習指導の強化を図りました。ま た、小・中学校での外国語指導助手による英語教育の充実 を図るとともに、国際理解教育の推進を図りました。
	176	特別支援学校就学援助扶助 費	5,411	4,884	本市在住の盲・聾・特別支援学校の児童生徒の保護者に 対して、経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費に ついて援助を行いました。
	176	奨学金貸付事業	121,856	121,695	教育の機会均等と人材育成を図るため、修学の意欲があ り、経済的理由により就学が困難な学生または生徒に対し て奨学金の貸与を行いました。
	176	基金積立金	30,377	5,577	寄附金を子ども夢基金に積み立てました。
	176	教職員住宅維持管理事業	2,039	1,450	教職員住宅の維持管理のほか、二階堂教職員住宅の解体 工事を行いました。
	178	旧燕工業高等学校再利用事 業	1,678	1,655	旧燕工業高校の施設の維持管理を行いました。
	178	サポートチーム支援事業	654	613	保護者、学校、行政が一体となった取組がなされるよう、推 進員をサポートチーム内に置き、不登校児童・生徒への個 別支援に当たりました。また、学校だけで解決が困難と思わ れる問題行動等についても対応しました。
	178	学校支援事業【教育立市】	13,381	11,035	子どもたちの健やかな成長や地域全体の教育力向上を図 る「学校支援地域本部事業」や教員の指導力・事業力の向 上を目指す「ときめきスクール推進事業」に対して助成を行 いました。児童生徒の豊かな読書生活を目指し学校図書 館図書の充実を図りました。

(次ページへ続く)

教育委員会 学校教育課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
教育費	180	学校支援地域本部事業【教育立市】	5,056	4,817	学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、学校支援地域本部事業の地域コーディネーター、実行委員会委員を配置するなど体制の充実を図りました。
	180	ICT活用実践事業【教育立市】	6,600	2,944	子どもたちの学習意欲を引き出すとともに、基礎学力の定着を目指し、プロジェクターやスクリーン・書画カメラを整備し、分かりやすい授業を展開しました。
	180	「言葉の力」の育成研究事業【教育立市】	44	62	幼児・児童生徒に言葉の力を身につけさせる取組として、「幼・保」「小学校」と「中学校」に分け、教職員を対象とする講演会を開催し、指導力の充実を図りました。
	180	ICT地域人材育成・活用事業【教育立市】	2,592	2,521	ICT支援員を雇用して学校へ配置し、ICT機器(タブレットPC、電子黒板)・ソフトウェアを積極的に活用することで児童生徒の学力向上を図りました。
	180	外国語活動指導助手配置事業	1,886	1,866	小学校に日本人英語指導助手を配置して、外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力の向上を図りました。
	180	燕ジュニア検定事業【燕はひとつプロジェクト事業】	677	1,229	小学校の子どもたちを対象に、地域の歴史や文化等を楽しく勉強してもらい、ふるさとへの誇りと愛着をもってもらうため、平成23年度に作成した「燕ジュニア検定問題集」を基に各小学校で、燕長善タイム等の時間を利用して学習し、検定試験を実施しました。
	180	新潟大学教育学部とのパートナーシップ事業	370	—	新潟大学教育学部の最新の専門的理論に基づいた英語及び国語の授業をパイロット校の小中学校に実践しました。
	180	子ども夢づくり事業	3,244	1,707	子ども夢基金を活用し、小・中学生が全国スポーツ大会に出場する遠征費への補助及び小中学校の児童会生徒会等で子どもたちが自ら運営を行う「夢」のある事業への補助を行いました。
	180	夢を奏でる楽器整備事業	3,999	—	子どもたちの音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養うため、子ども夢基金を活用して楽器の整備を行いました。
	180	教育指導費	9,689	26,887	小中学校において学力検査を実施し、児童・生徒の基礎学力の定着度を把握するとともに、教科書指導書等の購入により指導方法の改善を図りました。
	182	課外活動事業	1,155	1,215	陸上競技を通して技と友情を深め合う小学校陸上大会や音楽交流を通して親睦を深め、音楽への関心を高める小中学校合同音楽交流会等を開催しました。
	182	教育指導充実事業	45,612	39,814	小中学校に学習指導補助員を配置し、各学校においてきめ細やかな学習指導、特別活動及び生活指導等を行うことにより、児童生徒の健全育成を推進しました。
	182	別室登校児童生徒学習支援員配置事業	2,875	2,864	中学校に別室登校児童生徒学習支援員を配置し、学校には登校できても教室に入ることのできない生徒に対して、学校と連携しながら学習支援を行いました。
	182	教育センター費	35,993	3,924	教育関係職員の研修や教育相談等を実施する教育センター施設の管理運営を行いました。また、教育センターの用地を購入しました。
	182	適応指導教室事業	6,998	7,204	不登校児童生徒に対し、集団生活への適応指導カウンセリング、学習指導等を通して、児童生徒の自立等を促し、学校生活への復帰を支援しました。
	182	教育相談事業	921	875	学校生活や勉強について困っていることや悩みを持っている児童生徒、保護者に対して専門の相談員が教育・育成相談を行いました。
	182	言語・発達障がい通級指導教室運営費	123	120	言葉に障がいをもつ子どもがその能力を高め、かつ積極的に生活を切り開いていくことができるように、専門的な指導を行いました。
	182	視聴覚ライブラリー運営費	80	27	視聴覚教材の貸出や活用を行い、視聴覚ライブラリー施設の管理運営を行いました。
	182	子どもを育む推進事業	459	428	中学校区単位で深めよう絆スクール集会を実施し、絆づくりやいじめ根絶に対する意識の高揚を図るとともに、児童生徒の健全な育成のための実践的な事業を行いました。
	182	心の教室相談員派遣事業	747	789	中学校へ心の教室相談員を派遣し、生徒一人一人の相談内容に適切に対応するための事業を行いました。

(次ページへ続く)

教育委員会 学校教育課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	H23決算額	事業の概要
教育費	184	教育総務費(小学校費)	48,139	41,283	小学校施設の維持管理に必要となる、浄化槽の法定検査や水質検査及び、電気工作物や消防用設備等の保守点検業務を行いました。
	186	遠距離通学支援事業(小学校費)	10,674	10,588	遠距離通学児童に対してのスクールバスの運行を行い、またスクールバスを運行していない地区については助成金を支給し、通学の支援を図りました。
	186	教育振興扶助費(小学校費)	38,289	35,128	経済的な理由により就学困難な児童の保護者及び、特別支援学級に在籍している児童の保護者に対し、小学校でかかる費用の一部を助成しました。
	186	校外学習推進事業(小学校費)	4,991	857	見学や体験などを行うことを目的として、外部施設等に出かけて学習するための支援を行いました。
	186	理科教育等設備整備事業(小学校費)	1,926	954	児童の科学的な知識、技能を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うために理科備品を購入しました。
	186	小学校における英語活動等国際理解活動推進事業	41	144	小学校3・4年生を対象に夏休みに英語教室を実施しました。
	186	小学校整備事業	58,312	30,793	小池小学校の屋内運動場屋根改修工事や防砂ネット改修工事、粟生津小学校及び、吉田北小学校の外灯改修工事等、各小学校施設の整備を行いました。
	186	吉田小学校改築事業	78,686	—	吉田小学校改築事業は、2か年継続で工事を実施し、屋上プールを備えた鉄筋コンクリート造3階建て一部4階建て、延床面積7,489.70㎡の校舎が完成しました。【国庫負担金Ⅱ期工事該当工事費分】
	186	吉田小学校改築事業[通次繰越]	1,110,564	432,433	吉田小学校改築事業は、2か年継続で工事を実施し、屋上プールを備えた鉄筋コンクリート造3階建て一部4階建て、延床面積7,489.70㎡の校舎が完成しました。【学校施設環境改善交付金Ⅱ期工事該当工事費分】
	188	吉田小学校改築事業[明許繰越]	84,042	—	吉田小学校の校舎改築は現地改築のため、平成23年度にグラウンドに仮設校舎を建設し、平成24年度も引き続きリースを行いました。
	188	小中川小学校大規模改造事業	43,260	—	小中川小学校の校舎大規模改造事業は、Ⅰ期工事において、空き教室が無く普通教室が確保出来ないことから、不足教室の仮設校舎をリースしました。なお、平成25年度の大規模改造Ⅱ期工事でも引き続き仮設校舎を使用します。
	188	小中川小学校大規模改造事業[明許繰越]	279,596	—	小中川小学校の正門側、管理棟・普通教室棟の大規模改造Ⅰ期工事を行いました。平成25年度には、引き続きグラウンドに面した特別教室棟の大規模改造Ⅱ期工事を行います。
	188	分水小学校耐震補強事業[明許繰越]	160,914	63,574	分水小学校の耐震補強事業は、平成23年度に正門側の管理・特別教室棟と屋内運動場の耐震補強を行いました。引き続き平成24年度のグラウンドに面した普通教室棟の校舎耐震補強と屋上防水工事やエレベーター棟の建設を行った後、小体育館を解体し補強事業を全て完了しました。
	190	教育総務費(中学校費)	18,336	17,521	中学校施設の維持管理に必要となる、浄化槽の法定検査や水質検査及び、電気工作物や消防用設備等の保守点検業務を行いました。
	190	遠距離通学支援事業(中学校費)	4,005	3,940	遠距離通学生徒に対してのスクールバスの運行を行い、またスクールバスを運行していない地区については助成金を支給し、通学の支援を図りました。
	190	教育振興扶助費(中学校費)	40,661	34,941	経済的な理由により就学困難な生徒の保護者及び、特別支援学級に在籍している生徒の保護者に対し、中学校でかかる費用の一部を助成しました。
	190	校外学習推進事業(中学校費)	312	142	見学や体験などを行うことを目的として、外部施設等に出かけて学習するための支援を行いました。
	192	スポーツエキスパート活用事業	564	563	運動部活動に熱心に取り組み競技力の向上を目指している中学校に対して地域の優秀な外部指導者を派遣することにより、地域社会と連携した運動部活動の活性化と生徒の体力の向上を図りました。
192	理科教育等設備整備事業(中学校費)	1,053	481	生徒の科学的な知識、技能を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うために理科備品を購入しました。	
192	運動部活動地域再構築事業	453	—	地域人材を活用しながら各学校からの要望に応じて、中学校の運動部活動へ指導者の派遣を行いました。	

(次ページへ続く)

教育委員会 学校教育課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
教育費	192	中学校整備事業	9,509	6,439	老朽化した消防設備の修繕や、燕北中学校の屋内階段手摺改修工事等、各中学校施設の整備を行いました。
	192	吉田中学校大規模改造事業 [明許繰越]	418,179	420,959	吉田中学校大規模改造事業は、平成23年度にグラウンドに面した校舎棟の大規模改造工事を行い、引き続き平成24年度は残りの北側校舎棟の大規模改造工事を行いました。最終工事年度となる平成25年度には屋内運動場の大規模改造を行います。
	192	燕北中学校屋内運動場改築 事業[明許繰越]	405,927	11,427	燕北中学校の旧屋内運動場を解体し、鉄骨造1階建て一部2階建ての延床面積1,638.94㎡の屋内運動場が完成しました。また、仮設駐車場として使用した、グラウンドの一部も併せて整備を行いました。
	212	学校衛生管理費	22,491	23,257	児童・生徒及び教職員の健康保持のために、各種健康診断や環境衛生検査を実施するなど教育環境の整備・充実を図りました。
	214	学校給食運営費	160,283	161,492	燕地区の児童生徒約4,100名に学校給食を提供しました。
	214	給食センター管理運営費	72,487	82,694	吉田及び分水地区の児童生徒約3,600名に学校給食を提供しました。
	214	給食センター総務費	7,022	4,095	吉田及び分水学校給食センター施設の水道管、給湯管及び蒸気配管の漏れ修理や、各種調理機器の修繕、吉田学校給食センターの貯湯タンクの取替修繕等を行いました。
	214	(仮称)燕市西部学校給食センター移転改築事業	39,708	—	西部学校給食センター改築工事の基本設計・実施設計及び地質調査を行いました。
災害復 旧費	230	学校教育施設災害復旧費	3,317	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた防球ネット・防砂ネット等の修繕を行いました。

教育委員会 子育て支援課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
民生費	98	保育園運営費	739,267	686,425	次の世代を生きる子どもたちが豊かに健やかに育つよう、22か所の公立保育園で、園児2,066名の保育を実施しました。また、多様な保育サービスの提供により、保護者の子育てを支援しました。
	100	保育園整備事業	24,842	15,230	吉田北保育園保育室改修工事、三方崎保育園空調機設置工事、長所保育園園舎解体工事、笈ヶ島保育園プール内外塗装修繕工事等を行いました。
	100	私立認可保育所経費	839,145	382,722	私立保育園5か所の園児405名の保育運営にかかる経費、私立保育園が行う特別保育等にかかる経費について負担しました。また、有利な財源である安心こども基金補助金等を活用して次の事業に補助金を交付しました。 ①(仮称)吉田南地区統合保育園整備事業(427,531千円) ②泉保育園耐震補強工事(11,779千円)
	102	保育所広域入所委託事業	22,177	25,608	家庭の事情、保護者の勤務形態、里帰り出産等により、市内の保育園での保育が困難な32名の児童のために、他市町村の保育園に保育を委託しました。
	102	認可保育所フリー保育士配置 事業	10,569	14,005	フリー保育士が配置されない認可保育園に保育士を6人配置し、職員の研修機会の確保、気になる子の見守りなど園全体の保育の充実を図りました。
	102	(仮称)燕南地区幼保一体化 施設改修事業	201,292	27,453	燕市立南保育園及び燕南幼稚園を一体化して、現在の南保育園を増築、改修して燕南こども園に改築しました。(延べ床面積1,357.32㎡)
	102	(仮称)吉田統合保育園建設 事業	163,100	—	平成26年4月開園に向けて、燕市立吉田中央保育園及び吉田神田保育園を統合して、吉田小学校前に新たに認可保育園を建設するため、平成24年度は用地の取得、開発行為の申請や造成工事及び園舎の設計を行いました。
	102	児童館運営事業	43,610	39,506	健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにするための施設として、また、親子のふれあいの場、交流の場として7か所の児童館の運営を行いました。(来館者数:139,602人)

(次ページへ続く)

教育委員会 子育て支援課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
民生費	104	児童研修館運営事業	17,716	12,080	乳幼児や児童とその保護者を対象に各種教室や体験活動など、地域子育て支援拠点事業を実施し、児童の健全育成を推進するための児童研修館の運営を行いました。(来館者数:37,010人)
	104	児童クラブ運営事業	67,083	63,345	就労等により、昼間保護者が家にいない小学校1~4年生の児童を放課後に預かり、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成と保護者の就労支援を推進しました。(児童クラブ:12か所、放課後児童:454人)
	104	児童クラブ指導推進事業	5,769	5,404	緊急雇用創出事業補助金を活用し、放課後児童の健全育成活動と保護者の就労支援を図るため、児童数の多い児童クラブに指導員を配置しました。
	106	放課後児童クラブ室建設事業	41,914	6,994	吉田小学校の改築に伴い、校内に児童クラブを新設しました。(延べ床面積198.43㎡) 平成26年4月開設に向けて、分水小学校の敷地内に放課後児童クラブ室を建設するため、設計を行いました。
	106	なかまの会管理運営費	19,168	23,483	異年齢の交流や、安全な居場所の確保のため、6か所のなかまの会の運営・事業を行いました。(利用児童数:延べ41,283人)
	106	なかまの会指導推進事業	2,000	1,290	緊急雇用創出事業補助金を活用し、放課後児童の安全な居場所の確保と子育ての支援を図るため、児童数の多いなかまの会に職員を配置しました。
	106	地域子育て支援事業	11,221	15,831	保育園等に入園していない子育て家庭の育児相談指導と情報提供及び子育ての輪を広げるため、4か所の子育て支援センターの運営を行いました。(利用者数:入園前の親子等32,108名)また、小学校入学時子育て支援金(すこやか赤ちゃん誕生祝い金等支給事業)を支給しました。(1件:200千円)
	108	ファミリーサポートセンター運営事業	4,110	4,067	仕事と育児の両立を支援するため、育児の受けたい方、援助を行いたい方が会員組織として相互援助活動を行うファミリーサポートセンターの運営を行いました。(会員数:依頼会員280人・提供会員84人・両方会員55人、活動件数:幼稚園などの迎えおよび帰宅後の預かりなど3,275件)
	108	病後児保育事業	127	—	ファミリー・サポート・センターを活用して、病気回復期や病後で保育園など集団生活が困難な時期の子どもを一時的に預かる病後児保育の受入れ体制に向けて、講習を7回実施しました。
108	地域子育て支援講座事業	584	—	子育ての不安や悩みを同世代の母親同士で話し合い、自分に合った子育てを考えるNPプログラムを0歳の母親と1~3歳の母親を対象に2講座(1講座6回)実施しました。	
教育費	192	幼稚園運営費	16,431	16,679	教育委員会の定めた教育課程やきめ細やかな指導方針に基づいて、市内4か所の公立幼稚園で保育を実施しました。
	194	幼稚園総務費	8,146	6,050	幼稚園施設の管理及び整備・修繕を行いました。
	94	私立幼稚園就園奨励事業	9,126	8,071	市内に住所があり、私立幼稚園に在園している満3歳以上児の保護者で、市民税額が基準額以下の世帯に補助金を支給しました。(満3歳児6名、3歳児34名、4歳児33名、5歳児17名)
災害復旧費	230	保育園施設災害復旧費	2,103	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた、西燕保育園屋根・プールの修繕、吉田北保育園フェンス修繕、筈ヶ島保育園フェンス修繕等8園で復旧工事を行いました。
	230	児童館施設災害復旧費	212	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた、児童研修館の案内看板や家屋部分を修繕・立て直しの復旧工事を行いました。

教育委員会 生涯学習課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
労働費	130	勤労青少年ホーム管理運営費	7,268	6,487	燕・吉田地区の勤労青少年ホームの施設管理に係る夜間代行業務、保守点検業務等の委託及び維持修繕工事等を行いました。

(次ページへ続く)

教育委員会 生涯学習課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
教育費	194	生涯学習推進費	368	53	生涯学習の推進を図るため、生涯学習に係る情報提供の方法について、調査・研究を行いました。また、生涯学習環境の充実を図るため、パソコン、ビデオカメラ、デジタルカメラ各1台を購入しました。
	196	社会教育総務費	1,429	1,428	市社会教育行政に係る社会教育委員会議開催、県内社会教育委員との情報交換・研究協議に係る研究集会等へ参加しました。
	196	成人式事業費	667	665	平成25年3月17日(日曜日)に、新成人(対象者832人:平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれで市内在住または以前住んだことのある人)を招いて、燕三条地域地場産業振興センターにおいて成人式を行いました。
	196	家庭教育推進事業	260	248	市内幼稚園・小中学校が主催する家庭教育講演会(34回)の助成を行いました。また、食育推進事業として親子を対象に、親子食育講座(1回)を開催しました。
	196	中央公民館管理運営費	17,264	20,324	公民館運営審議会委員会議開催、県内公民館活動に係る研究大会への参加及び中央公民館の施設管理に係る保守点検業務委託、維持修繕工事等を行いました。
	198	地区公民館管理運営費	32,444	30,847	吉田・分水地区公民館の施設管理に係る臨時職員の賃金、日直・夜間代行業務委託、保守点検業務委託、維持修繕工事等を行いました。
	198	中央公民館事業	7,656	5,528	市民教養講座(ピアノ講座、陶芸講座等14講座)、つばめ目耕塾(12回)、市民茶会、子ども体験活動支援センター事業(風の子くらぶ等)等を行いました。
	200	地区公民館事業	948	1,099	吉田・分水公民館を会場に、健康講座(3回)、子ども教室の開催(101回)、及び文化祭、芸能発表会等を行いました。
	200	分館管理運営費	50,738	58,373	中央公民館8分館及び吉田公民館2分館の施設維持管理に係る分館長(6人)・分館推進委員(6人)報酬、警備業務委託、維持修繕工事等を行いました。また、吉田北・粟生津体育文化センター、西燕・小池公民館の指定管理委託を行いました。
	200	分館事業費	1,257	2,429	中央公民館6分館において、地域に密着した健康づくり教室、書道教室、料理教室、文化祭等を行いました。
	200	総合文化センター再整備事業 [明許繰越]	75,569	20,420	文化会館、中央公民館、勤労青少年ホームを有する総合文化センター駐車場の駐車場不足を解消するため、用地1,973.85㎡を購入し、拡張整備工事を行い、駐車台数を188台から277台に増嵩しました。
	202	図書館管理運営費	59,755	44,615	図書館の維持管理及び図書館資料の購入、図書の貸出業務等を行いました。
	202	読書啓発事業	706	271	読書の普及に関する展示会、ボランティア研修会、各種お話し会、読書週間啓発活動、ブックサポーター育成講座等を行いました。
	204	ブックスタート事業	1,185	1,198	4か月児健診時に、赤ちゃんと保護者にメッセージを伝えながら絵本を手渡す事業を行いました。
	204	青少年育成センター事業	1,192	1,171	青少年への街頭補導活動及び社会環境浄化活動を行いました。また、引きこもりやニートの若者対象の相談事業(150件)及び自立支援等についての講演会(1回)を開催しました。
	204	文化会館管理運営費	21,979	23,425	文化会館舞台・音響・照明保守点検、空調機保守点検等の施設維持管理を行いました。
	206	自主事業	16,134	10,617	小学校合同音楽鑑賞会、マイタウンコンサート、「桂文珍」独演会、つばめ音楽祭、ロック&フォークフェスタを開催しました。また、自主的な文化活動を行う市民団体に対して、事業費助成を行いました。
	206	吉田ふれあいセンター管理運営費	7,571	7,589	吉田ふれあいセンターの利用者受付業務及び施設維持管理に係る臨時職員(1人)賃金、日直・夜間代行業務委託、冷暖房機器保守管理業務委託等を行いました。
	208	分水良寛史料館管理運営費	7,789	6,759	良寛史料館の保守管理委託など維持管理を行いました。
	208	分水良寛史料館展示事業	1,964	1,758	寄贈品や寄託品及び館蔵品を中心に常設展示・特別展を開催しました。

(次ページへ続く)

教育委員会 生涯学習課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
教育費	208	長善館史料館管理運営費	4,081	3,858	長善館の歴代館主や門人の史料の展示及び古書の軸装並びに施設の維持管理を行い、また、公民館と共催し小学生を対象に長善館の精神を生かした勉強や生活を体験する「長善館学習塾」を開催しました。
	210	文化財保護事業	3,035	1,385	市指定史跡「夕ぐれの岡」の松枯れ防止・市指定有形文化財「下栗生津四季生業図絵馬」保存修理・風害を受けた白ふじの補修など地域の文化財保護に関する事業及び「燕水道の塔を愛する会」と協働で旧配水塔改修記念事業を行いました。
	210	埋蔵文化財事業	694	8,510	市内遺跡の発掘調査等や保護を行い、また遺跡展を開催しました。
	210	文化振興事業	4,800	5,185	燕市美術展覧会や良寛書道展の開催及び「文芸つばめ」・「郷土史つばめ」の発刊、並びに文化協会、郷土史研究会、分水高校の良寛研究への活動支援を行いました。
	212	つばめっ子かるた原画展事業【燕はひとつプロジェクト事業】	2,834	7,500	「つばめっ子かるた」の普及を図るため、原画展及び黒井健講演会を開催しました。
災害復旧費	230	社会教育施設災害復旧費	579	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた西燕体育館屋根瓦修繕及び総合文化センター駐車場の倒木撤去を行いました。

教育委員会 スポーツ推進課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
教育費	216	体育振興費	25,052	18,299	体育協会・スポーツ少年団及び総合型地域スポーツクラブの育成を図るとともに地域スポーツの振興に努めました。また、全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技会を開催しました。
	216	生涯スポーツ振興費	10,872	10,864	各種スポーツ教室、スポーツ大会などを開催し、健康づくり及び競技力の向上に努めました。
	218	燕体育センター管理運営費	20,234	24,728	耐震補強工事に向けた設計業務を委託(4,598千円)するなど、燕地区のスポーツの拠点となっている体育館・武道館・研修館の整備・維持管理を行いました。
	218	スポーツランド燕管理運営費	18,558	14,033	屋内練習場に防球ネットを設置(4,475千円)するなど、体育館・野球場・ソフトボール場[ナイター可]・屋内練習場の整備・維持管理を行いました。
	220	スポーツパーク管理運営費	6,215	3,441	防砂ネットを設置(298千円)するなど、砂入り人工芝のテニスコート9面[ナイター可]の維持管理を行いました。
	220	小中川ソフトボール場管理運営費	4,726	4,265	ソフトボール場1面[ナイター可]の維持管理を行いました。
	220	市民プール管理運営費	1,997	2,935	屋外プール(50m×7コース、補助プール)の維持管理を行いました。
	220	つばくろ運動広場管理運営費	2,691	2,222	ソフトボール場のダッグアウトを改修(1,292千円)するなど、野球場1面・ソフトボール場1面の維持管理を行いました。
	220	燕勤労者体育センター管理運営費	5,496	5,365	体育館(バレーボール2面、バスケットボール1面、バドミントン4面)の維持管理を行いました。
	222	吉田総合体育館管理運営費	125,308	86,679	ビジョンよしだの施設改修工事(20,892千円)、吉田総合体育館ステージ屋上防水工事(7,706千円)を実施するなど、吉田総合体育館及びビジョンよしだの施設の整備・維持管理を行いました。
	222	吉田地区屋内体育施設管理運営費	3,482	2,585	栗生津屋内ゲートボール場駐車場を増設(350千円)するなど、屋内ゲートボール場(3か所)の維持管理を行いました。
	222	吉田地区屋外体育施設管理運営費	15,782	17,184	野球場、テニスコート等の維持管理を行いました。
	224	吉田武道館管理運営費	1,408	1,329	吉田武道館(柔道1面、剣道2面)の維持管理を行いました。
	224	三条・燕総合グラウンド施設組合管理運営費	12,149	17,277	野球場4面、テニスコート9面、陸上競技場を三条市と共同で運営しました。
224	分水総合体育館管理運営費	15,406	16,362	分水地区のスポーツの拠点となっている体育館・武道館・体操場・地域交流センターの維持管理を行いました。	

(次ページへ続く)

教育委員会 スポーツ推進課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主 要 事 業 名	決 算 額	H23決算額	事 業 の 概 要
教育費	224	分水地区屋外体育施設管理運営費	8,006	2,985	砂入り人工芝のテニスコート4面・50mの8コース・補助、幼児用プール[ナイター可]の維持管理を行いました。また、プールの下水道接続工事(4,223千円)を行いました。
	226	国上勤労者体育センター管理運営費	4,687	4,801	体育館(バレーボール1面、バスケットボール1面、バドミントン3面)の維持管理を行いました。
	226	サンスポーツランド管理運営費	8,718	10,061	野球場・多目的屋内運動場・多目的広場の維持管理を行いました。
	226	四箇村ふれあい館管理運営費	5,357	4,876	体育館(バレーボール1面、バスケットボール1面、バドミントン2面)の維持管理を行いました。
	226	開放施設管理費	7,686	5,920	小・中学校の体育館及びグラウンドを開放しました。また、燕西小学校に防球ネットを設置しました。(840千円)
	228	施設管理運営費	23,821	24,018	25mの6コース・幼児用プールのB&G屋内プールを年間を通して開放しました。
災害復旧費	232	社会体育施設災害復旧費	8,313	—	平成24年4月に発生した暴風で被害を受けた海洋センタープール上屋膜体取替工事(1,943千円)などの施設の復旧工事を行いました。

主な普通建設事業

* 合併特例債事業は、合併特例債を活用した全事業を、また、通常事業は事業費が 20,000 千円以上の事業を掲載しました。

* 補助対象または起債対象となる人件費や事務費を含めて計上している事業もあるため、主要事業の決算額と異なる場合があります。

普通建設事業費(一般会計)

1 合併特例債事業

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
総務費	60	新庁舎建設事業	3,322,984		527,454
	60	新庁舎建設事業[逡次繰越]	332,375		
民生費	102	(仮称) 吉田南地区統合保育園建設事業補助金	427,531		170,828
	102	(仮称) 燕南地区幼保一体化施設改修事業	201,292		5,216
	102	(仮称) 吉田統合保育園建設事業	163,100		
	106	放課後児童クラブ室建設事業(吉田小学校)	34,125		11,468
	106	放課後児童クラブ室建設事業(分水小学校)	7,789		
衛生費	120	保健センター改修事業	59,532		
農林水産業費	136	県営土地改良事業(県営かんがい排水事業)	11,507		
	136	県営土地改良事業(基盤整備事業)	64,996		
	140	村づくり交付金事業	217,136		140,312
	140	村づくり交付金事業[明許繰越]	26,344		15,600

(単位:千円)

源		内		訳	概	要		
地		方					債	
合併特例債	県地域づくり資金	そ	の					他
2,655,200	139,700			630		平成25年5月の新庁舎への移転を目指し、3か年工事の2年目として、附帯施設棟建築工事・外構工事等を発注し、外構工事の一部を除き建設を終了しました。また、移転計画の策定を行うなど庁舎移転業務にも着手しました。		
315,700			16,675			平成23年度に発注した新庁舎建築工事の中で、年度内に完成できなかった免震装置の据付工事を逐次繰越により実施しました。		
215,000	11,100		30,603			燕市立吉田南保育園及び吉田八千代保育園を統合民営化した、私立きららおひさま保育園に、有利な財源である安心こども基金補助金等を活用して補助金を交付しました。(延べ床面積2,591.05㎡)		
181,400	9,400			5,276		燕市立南保育園及び燕南幼稚園を一体化して、現在の南保育園を増築、改修して燕南こども園に改築しました。(延べ床面積1,357.32㎡)		
141,600	7,400		14,100			平成26年4月開園に向けて、燕市立吉田中央保育園及び吉田神田保育園を統合して、吉田小学校前に新たに認可保育園を建設するため、平成24年度は用地の取得、開発行為の申請や造成工事及び園舎の設計を行いました。		
18,200	900		3,557			吉田小学校の改築に伴い、校内に児童クラブを新設をしました。(延べ床面積198.43㎡)		
7,300	300			189		平成26年4月開設に向けて、分水小学校の敷地内に放課後児童クラブ室を建設するため、設計を行いました。		
55,400	2,900			1,232		吉田保健センターの大規模改修工事として機械工事(空調設備改修工事・電気からGHPに変更)、建築工事(視聴覚室・モニター室・旧事務室・休憩室の内装改修工事)、電気設備工事(一部LED照明に変更、屋外キュービクルの分岐工事)を実施しました。		
10,900	500			107		農地の排水対策や汎用化を推進するために行う県営かんがい排水事業に対し負担金を支出しました。		
35,300	1,100			28,596		経営規模の拡大と大型機械導入による生産効率の向上、担い手の育成を推進するために行う経営体育成基盤整備事業(羽黒、小吉、花見、次新、小中川、長所、米納津中央、本町、潟、熊森)に対し負担金を支出しました。		
50,700	2,600		21,246	2,278		農業用施設の維持管理の軽減と農業生産性の向上を図り、持続的な農業経営の確立、優良農地の確保、農産物の良好な生産条件を整備するため、農業集落排水施設(荒井川排水路、深通排水路、横地排水路、太田前排水路、谷地排水路、小池排水路、御見分排水路)及び大曲地区の農道の整備を行いました。		
2,200			8,544			農業用施設の維持管理の軽減と農業生産性の向上を図り、持続的な農業経営の確立、優良農地の確保、農産物の良好な生産条件を整備するため、農業集落排水施設(小池排水路)の整備を行いました。		

(次ページへ続く)

1 合併特例債事業

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
土 木 費	158	幹線道路環境整備事業	49,910		
	158	市街地生活環境整備事業（吉田地区）	19,979		
	160	吉田95号線道路整備事業	161,495	38,775	
	160	吉田95号線道路整備事業[明許繰越]	19,327		
	160	吉田602号線歩道整備事業	39,760	16,126	
	160	八王寺横田堤防線道路整備事業	27,724	6,600	
	160	八王寺横田堤防線道路整備事業[明許繰越]	6,822		
	166	大河津分水さくら公園ビジターハウス整備事業	59,030		25,000
	168	須頃郷排水対策事業	26,057	10,120	
消 防 費	172	分水消防署改築事業	61,887		
教 育 費	186	吉田小学校改築事業	78,686	42,395	
	188	吉田小学校改築事業[明許繰越]	7,642		
	188	小中川小学校大規模改造事業	43,260		
	188	小中川小学校大規模改造事業[明許繰越]	267,812	67,332	

(単位:千円)

源 内 訳		概 要		
地 方 債		そ の 他	一 般 財 源	
合併特例債	県地域づくり資金			
47,400	2,400		110	本事業に該当する道路については、各地区を結ぶ重要な幹線道路であり、交通量も多く傷みやすいため、年次的に舗装の補修を行っています。平成24年度はL=3.0kmの舗装修繕を実施し、安全で快適な交通網の確保を図りました。
18,900	900		179	老朽化により排水機能が低下していた吉田地区市街地8箇所において、整備工事L=0.6kmを実施し排水機能を高めるとともに周辺的生活排水環境を改善しました。
117,700	4,700		320	吉田駅前市街地と吉田北地区を結び、安全性・利便性等の向上を目的とした基幹道路として整備を行うため、平成24年度は、用地買収4箇所A=809㎡及び物件移転5棟を実施しました。
18,300		1,027		代替地選定のため、平成23年度内に除却が完了できなかったため、地権者2名について、物件移転及び用地買収を明許繰越により実施しました。
22,400	1,100		134	新庁舎及び警察庁舎の移転に伴い、平成21年度より自歩道の整備を継続的に実施しており、平成24年度は歩道整備工事L=562m、照明施設工事16基を実施し、事業を完了しました。
20,000	900		224	主要地方道燕地藏堂線のバイパス道路として、平成22年度から継続的に事業を実施しており、平成24年度においては道路改良工L=100m、舗装工L=450mを実施し事業を完了しました。
6,400		422		改良工事等の調整により、年度内に完成できない舗装工事を明許繰越によりL=319m実施しました。
31,600	1,600		830	公園利用者及び地域へ訪れる観光客のため、観光情報発信機能やトイレ、休息所を備えたビジターハウス(管理棟)整備工事を行いました。
15,100	700		137	浸水対策として調整池設置や、幹線排水路の水路改修により、雨水排水機能の強化を図るため、雨水全体計画他 A=400ha、地質調査2本、詳細測量1件を実施しました。
35,500	1,800		24,587	新分水消防署の建設に向けて、設計業務や地質調査の委託を行いました。
26,100	1,300	8,891		吉田小学校改築事業は、2か年継続で工事を実施し、屋上プールを備えた鉄筋コンクリート造3階建て一部4階建て、延床面積7,489.70㎡の校舎が完成しました。【国庫負担金Ⅱ期工事該当工事費分】
7,200		442		吉田小学校の校舎改築は現地改築のため、平成23年度にグラウンドに仮設校舎を建設し、平成24年度も引き続きリースを行いました。
41,000	2,100		160	小中川小学校の校舎大規模改造事業は、Ⅰ期工事において、空き教室が無く普通教室が確保出来ないことから、不足教室の仮設校舎をリースしました。なお、平成25年度の大規模改造Ⅱ期工事でも引き続き仮設校舎を使用します。
190,400		10,080		小中川小学校の正門側、管理棟・普通教室棟の大規模改造Ⅰ期工事を行いました。平成25年度には、引き続きグラウンドに面した特別教室棟の大規模改造Ⅱ期工事を行います。

(次ページへ続く)

1 合併特例債事業

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
教育費	214	(仮称) 燕市西部学校給食センター移転改築事業	39,708		
	218	燕体育センター耐震改修事業	4,598		
計			5,782,408	181,348	895,878

2 合併特例債事業 (燕・弥彦総合事務組合負担金)

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
衛生費	122	斎場建設負担金	33,043		
	124	不燃物処理場拡張事業費特別負担金	1,004,446		
計			1,037,489		

合併特例債事業合計

事業費	財	
	国庫支出金	県支出金
6,819,897	181,348	895,878

(単位:千円)

源 内 訳		そ の 他	一 般 財 源	概 要
地 方 債				
合併特例債	県地域づくり資金			
27,000	1,300		11,408	西部学校給食センター改築工事の実施設計及び地質調査を行いました。
4,300	200		98	燕体育センターの耐震補強工事に向けた設計業務委託を行いました。
4,318,200	194,900	115,587	76,495	

(単位:千円)

源 内 訳		そ の 他	一 般 財 源	概 要
地 方 債				
合併特例債	県地域づくり資金			
17,900	900		14,243	老朽化した施設を解体し隣接地に新たな火葬場を建設するため、平成23年度に基本構想の作成と地質調査を行い、平成24年度は実施設計及び建設工事に着手しました。なお、供用開始は平成26年度の予定です。
15,600	800		988,046	不燃物処理場(クリーンセンター館野)の埋立可能量が平成24年度末で満杯になる試算のため、従前から準備してきた拡張計画により平成23年7月から2か年度にわたる本体工事を行い、平成25年3月に竣工しました。
33,500	1,700		1,002,289	

(単位:千円)

源 内 訳		そ の 他	一 般 財 源
地 方 債			
合併特例債	県地域づくり資金		
4,351,700	196,600	115,587	1,078,784

3 通常事業(事業費20,000千円以上を掲載)

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
民生費	92	介護基盤緊急整備臨時特例補助金	30,000		30,000
	92	介護基盤緊急整備臨時特例補助金[明許繰越]	120,000		120,000
	100	保育園整備事業	24,842		
衛生費	126	し尿処理場改修事業[明許繰越]	46,725		
農林水産業費	136	国営土地改良事業	56,843		
土木費	158	道路維持工事費	102,955		
	158	道路改良事業	99,210		
	160	消雪施設整備事業	110,987		
	160	下水路整備事業	202,203		
	160	吉田東栄町5号線歩道整備事業	34,245	33,000	
	162	南二丁目5号線他雪寒事業	40,658	23,202	
	162	白山町西燕町線他雪寒事業	28,526	17,112	
	164	住宅リフォーム助成事業助成金	28,836	13,427	

(単位:千円)

源 内 訳			概 要
地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
			小規模多機能型居宅介護事業所(小規模多機能ホームほうえんの里)の建設事業に対し補助金を支出しました。
			認知症高齢者グループホーム(グループホームあさひ、グループホーム白山町)、小規模多機能型居宅介護事業所(小規模多機能センターあさひ、小規模多機能型居宅介護白山町)の建設事業に対し補助金を支出しました。
		24,842	吉田北保育室改修工事、三方崎保育園空調機設置工事、長所保育園園舎解体工事、笈ヶ島保育園プール内外部塗装修繕工事等を行いました。
	46,725		し尿処理施設である衛生センターの老朽化した乾燥焼却設備の修繕工事(し尿を焼却炉に投入する前に乾燥させるための温風機である熱交換器の取替)を行いました。
	96	56,747	昭和55年度から平成15年度にかけて行われた国営西蒲原排水事業に係る償還金を支出しました。また、国営造成施設の維持管理や管理計画策定に係る経費に対する負担金を支出しました。
		102,955	舗装修繕等114件、防護柵0.4km、カーブミラー22箇所、防犯灯111灯等の整備を行い、安全で安心して通行できる道路環境の確保を図りました。
58,300		40,910	各自治会からの要望のあった生活道路等の改善について、効率的かつ効果のある箇所及び継続工事を優先しながら、測量設計委託17箇所、道路改良工事を39箇所L=1.9km及び舗装工事を20箇所A=2,153㎡実施しました。
36,000		74,987	経年により能力の低下した井戸の改修等を20件、散水管の改修等172mを行いました。また、自治会による消雪施設工事費の50%補助を12件実施し、整備促進を図りました。
147,800		54,403	各自治会から要望のあった下水路整備について、効率的かつ効果のある箇所及び継続工事を優先しながら、測量設計委託20箇所、下水路整備工事60件L=3.1kmを実施しました。吉田南小学校跡地については、雨水の地下調整池設置工事及び外周排水路L=331mを施工しました。
		1,245	吉田南小学校跡地内各施設へのアクセス道路として、また、周辺道路とのネットワーク化を図る歩道整備工事をL=213m実施しました。また、平成25年度に公有財産購入及び物件移転を予定しているため、物件調査算定業務委託1軒を実施しました。
13,900		3,556	本地区の消雪施設は、昭和40年代から50年代にかけて整備されましたが、経年により老朽化が著しいため、リフレッシュ事業を活用し、井戸1本、散水管844mの更新を行い機能回復を図りました。
10,200		1,214	冬期間における通行車両や歩行者の安全性・利便性を図るため、西燕町地内に消雪パイプの布設781m、井戸1本を新設しました。
		15,409	リフォーム工事を実施した者に助成金を交付しました。(工事費の10%・上限10万円)平成24年度助成件数:401件

(次ページへ続く)

3 通常事業(事業費20,000千円以上を掲載)

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
土木費	164	定住促進・まちなか支援事業	21,700		
教育費	182	教育センター用地購入費	32,040		
	186	小学校整備事業	50,289		
	186	吉田小学校改築事業[通次繰越]	1,110,564	325,928	
	188	吉田小学校改築事業[明許繰越]	76,400		
	188	分水小学校耐震補強事業[明許繰越]	160,914	38,343	
	192	吉田中学校大規模改造事業[明許繰越]	418,179	78,973	
	192	燕北中学校屋内運動場改築事業[明許繰越]	405,927	116,300	
	200	総合文化センター再整備事業[明許繰越]	75,569		
	222	吉田総合体育館及びビジョンよしだ施設改修工事費等	28,598		
計			3,306,210	646,285	150,000

(単位:千円)

源 内 訳			概 要
地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
		21,700	つばめのまちなかに住む子育て世代を応援するために住宅取得費の一部を補助しました。平成24年度は36世帯124人に交付し、うち市外からの転入は21世帯69人でした。
		32,040	燕市教育センターとして施設運営の継続を確保するため、用地を購入し、借地の解消を図りました。
		50,289	小池小学校の屋内運動場屋根改修工事や防砂ネット改修工事、粟生津小学校及び、吉田北小学校の外灯改修工事等、各小学校施設の整備を行いました。
733,200	51,436		吉田小学校改築事業は、2か年継続で工事を実施し、屋上プールを備えた鉄筋コンクリート造3階建て一部4階建て、延床面積7,489.70㎡の校舎が完成しました。【学校施設環境改善交付金Ⅱ期工事該当工事費分】
76,400			吉田小学校の校舎改築は現地改築のため、平成23年度にグラウンドに仮設校舎を建設し、平成24年度も引き続きリースを行いました。
99,100	23,471		分水小学校の耐震補強事業は、平成23年度に正門側の管理・特別教室棟と屋内運動場の耐震補強を行いました。引き続き平成24年度のグラウンドに面した普通教室棟の校舎耐震補強と屋上防水工事やエレベーター棟の建設を行った後、小体育館を解体し補強事業を全て完了しました。
331,600	7,606		吉田中学校大規模改造事業は、平成23年度にグラウンドに面した校舎棟の大規模改造工事を行い、引き続き平成24年度は残りの北側校舎棟の大規模改造工事を行いました。最終工事年度となる平成25年度には屋内運動場の大規模改造を行います。
248,800	40,827		燕北中学校の旧屋内運動場を解体し、鉄骨造1階建て一部2階建ての延床面積1,638.94㎡の屋内運動場が完成しました。また、仮設駐車場として使用した、グラウンドの一部も併せて整備を行いました。
	75,569		文化会館、中央公民館、勤労青少年ホームを有する総合文化センター駐車場の駐車場不足を解消するため、用地1,973.85㎡を購入し、拡張整備工事を行い、駐車台数を188台から277台に増嵩しました。
		28,598	ビジョンよしだの施設改修工事(20,892千円)、吉田総合体育館ステージ屋上防水工事(7,706千円)を実施しました。
1,755,300	245,730	508,895	

主な指標の説明

●基準財政収入額

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。(収入実績でなく、客観的なあるべき一般財源収入額としての性格を有する。)

●基準財政需要額

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

●標準税収入額等

基準財政収入額から地方譲与税及び交通安全対策特別交付金を除いた額を基準税率（75%）で除した額を言います。

●標準財政規模

地方自治体の一般財源の標準的大きさを示す指標で、基本的な財政指標や財政健全化指標の分母となる重要な数値である。言い換えれば、標準的に収入しうる「経常一般財源」の大きさである。

●実質収支比率

実質収支の額の適否を判断する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合は正の数、赤字の場合は負の数で表される。経験的には3%～5%程度が望ましいといえる。

●経常収支比率

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合。財政の弾力性を示す指標として、従来自治省（総務省）の指導としては、道府県で80%、市町村で75%を上回らないことが望ましいとされていた。

●経常一般財源比率

経常的収入の中の一般財源（経常一般財源）と、その標準財政規模に対する比率。

●公債費比率

公債費比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合を表す比率である。この比率が10%を超えないことが望ましいとされる。

●公債費負担比率

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど、財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利子に係るものも含まれる。

●起債制限比率

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費（普通交付税が措置されるものを除く）に充当されたものの占める割合の過去3年間の平均値。

●財政力指数

地方自治体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。市町村が、標準的な行政を行う場合に必要な経費に対し、どの程度、税収入等で賄えるかを示したもので、この指数が高いほど、財源に余裕があると言える。なお、税収等が豊かで普通交付税の交付を受けない「不交付団体」は、この指数が1を超えることとなる。